

令和 4 年 度

沖縄県病院事業会計決算審査意見書

令和 5 年 9 月

沖縄県監査委員

目 次

第1 審査の概要

1	審査の対象	1
2	審査の方法	1

第2 審査の結果及び意見

1	審査結果	2
2	審査意見	5

第3 決算の概要

1	事業の概要について	9
(1)	病院等の設置状況	9
(2)	当初業務予定量と実績	11
(3)	施設の利用状況	12
(4)	建設工事等	13
(5)	職員数	14
2	決算諸表の概要について	15
(1)	決算報告書	15
(2)	損益計算書	20
(3)	剰余金計算書	27
(4)	剰余金処分計算書	27
(5)	貸借対照表	29
3	キャッシュ・フローの状況について	33

別 表

別表1	経営分析比率表	35
別表2	病院別比較損益計算書	36
別表3	病院別経営指標	39
別表4	病院別個人負担分医業未収金額	40

第1 審査の概要

1 審査の対象

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により、令和5年8月7日付け総財第216号をもって審査に付された令和4年度沖縄県病院事業会計の決算書及び決算附属書類について、沖縄県監査委員監査基準（令和2年沖縄県監査委員告示第1号）に準拠して審査を実施した。

2 審査の方法

審査に当たっては、病院事業が常に経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されているかどうかについて、決算書及び決算附属書類と関係書類等との照合を行い、決算諸表が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証した。

また、必要に応じ資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取するとともに、現金出納検査及び定期監査の結果も踏まえ実施した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査結果

審査に付された決算諸表は、前記の方法により審査した限りにおいて、法令に適合し、かつ、正確であり、令和4年度の経営成績及び令和5年3月31日現在の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

(1) 経営成績

令和4年度の経営成績は、表1のとおりである。

病院事業収益は692億4,716万8,184円で、前年度に比較して14億79万8,534円(2.0%)減少している。その主な要因は、医業収益が19億3,389万717円増加したものの、新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金及び国庫補助金の減により医業外収益が31億3,589万1,282円減少したことによるものである。

病院事業費用は651億1,875万6,150円で、前年度に比較して9億6,087万175円(1.5%)増加している。その主な要因は、職員数の増に伴う給与費の増、新型コロナウイルス感染症治療薬の有償化に伴う薬品費の増、労務単価上昇や業務量増に伴う委託料の増などにより医業費用が22億2,609万1,964円増加したことによるものである。

その結果、病院事業収益から病院事業費用を差し引いた当年度純利益は、41億2,841万2,034円で、前年度に比較して23億6,166万8,709円(36.4%)減少している。当年度純利益から前年度繰越欠損金2億3,201万7,566円を差し引いた38億9,639万4,468円が当年度未処分利益剰余金となっている。病院事業費用に対する病院事業収益の割合(総収支比率)は106.3%で、前年度の110.1%に比較して3.8ポイント低下している。

本来業務に係る医業損失は120億1,137万5,715円で、前年度に比較して2億9,220万1,247円(2.5%)増加している。医業費用に対する医業収益の割合(医業収支比率)は80.6%で、前年度の80.4%に比較して0.2ポイント上昇している。

(2) 財政状態

令和4年度末の財政状態は、表2のとおりである。

資産合計は789億4,975万3,398円で、前年度に比較して26億1,262万6,932円(3.4%)増加している。その主な要因は、減価償却の進行や器械備品の減等により固定資産が16億7,384万9,853円減少したものの、現金預金及び未収金の増により流動資産が42億8,647万6,785円増加したことによるものである。

負債合計は668億485万2,379円で、前年度に比較して15億1,578万5,102円(2.2%)減少している。その主な要因は、企業債の減により固定負債が12億5,143万3,626円減少したことによるものである。

資本合計は121億4,490万1,019円で、前年度に比較して41億2,841万2,034円（51.5%）増加している。その要因は、利益剰余金の増により剰余金が41億2,841万2,034円増加したことによるものである。

不良債務については流動資産が流動負債を上回っているため、発生していない。

流動比率は304.7%で、前年度の269.3%に比較して35.4ポイント上昇している。

自己資本構成比率は35.9%で、前年度の32.2%に比較して3.7ポイント上昇している。

なお、全国的に過大申請が発生している新型コロナウイルス感染症の病床確保事業に係る国交付金の県立病院に係る令和2年度分及び令和3年度分の請求内容を、令和4年度に点検したところ、約27億円の過大申請が判明し、令和5年度において返還する予定となっている。

本事案は、国、地方を通じた同感染症に係る医療の提供に関する緊急対応の中で生じたものと理解するが、今後、補助事業を実施するに当たっては、交付要件等を十分把握した上で、疑義が生じた場合の関係機関への照会の徹底、申請内容のチェック体制及び各病院間、本庁と病院間の連携体制の強化等、再発防止に努めていただきたい。

表1 経営成績

区 分 科 目	令和4年度		令和3年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
病院事業収益	69,247,168,184	100.0	70,647,966,718	100.0	△ 1,400,798,534	△ 2.0
医業収益	49,961,424,269	72.1	48,027,533,552	68.0	1,933,890,717	4.0
(入院収益)	36,127,134,835	52.2	34,312,549,046	48.6	1,814,585,789	5.3
(外来収益)	11,790,480,362	17.0	11,617,167,649	16.4	173,312,713	1.5
(診療所収益)	463,075,770	0.7	460,872,045	0.7	2,203,725	0.5
(その他医業収益)	1,580,733,302	2.3	1,636,944,812	2.3	△ 56,211,510	△ 3.4
医業外収益	18,832,372,225	27.2	21,968,263,507	31.1	△ 3,135,891,282	△ 14.3
一般会計繰入金	14,740,497,747	21.3	16,299,110,201	23.1	△ 1,558,612,454	△ 9.6
その他	4,091,874,478	5.9	5,669,153,306	8.0	△ 1,577,278,828	△ 27.8
特別利益	453,371,690	0.7	652,169,659	0.9	△ 198,797,969	△ 30.5
病院事業費用	65,118,756,150	100.0	64,157,885,975	100.0	960,870,175	1.5
医業費用	61,972,799,984	95.2	59,746,708,020	93.1	2,226,091,964	3.7
(給与費)	36,339,208,914	55.8	35,443,525,972	55.2	895,682,942	2.5
(材料費)	11,998,635,354	18.4	11,378,324,546	17.7	620,310,808	5.5
(経費)	9,773,449,984	15.0	9,202,514,945	14.3	570,935,039	6.2
(減価償却費)	3,524,344,305	5.4	3,478,460,310	5.4	45,883,995	1.3
(資産減耗費)	147,150,716	0.2	106,673,978	0.2	40,476,738	37.9
(研究研修費)	190,010,711	0.3	137,208,269	0.2	52,802,442	38.5
医業外費用	2,848,703,112	4.4	2,761,681,929	4.3	87,021,183	3.2
(支払利息)	369,127,930	0.6	397,528,601	0.6	△ 28,400,671	△ 7.1
(その他)	2,479,575,182	3.8	2,364,153,328	3.7	115,421,854	4.9
特別損失	297,253,054	0.5	1,649,496,026	2.6	△ 1,352,242,972	△ 82.0
当年度純損益	4,128,412,034	—	6,490,080,743	—	△ 2,361,668,709	△ 36.4
前年度繰越欠損金	232,017,566	—	6,722,098,309	—	△ 6,490,080,743	△ 96.5
その他未処分利益剰余金変動額	0	—	0	—	0	0.0
当年度未処分利益剰余金	3,896,394,468	—	△ 232,017,566	—	4,128,412,034	1,779.4
総収支比率 (%)	106.3	—	110.1	—	△ 3.8	—
医業損益	△ 12,011,375,715	—	△ 11,719,174,468	—	△ 292,201,247	△ 2.5
医業収支比率 (%)	80.6	—	80.4	—	0.2	—

(注) 1 総収支比率 = 病院事業収益 ÷ 病院事業費用 × 100

2 医業損益 = 医業収益 - 医業費用

3 医業収支比率 = 医業収益 ÷ 医業費用 × 100

表2 財政状態

区 分	令和4年度		令和3年度		対前年度比較	
	金 額 (A)		金 額 (B)		増減額 (A) - (B)	増減率
	円		円		円	%
資産合計	A	78,949,753,398	76,337,126,466		2,612,626,932	3.4
(固定資産)		44,220,584,631	45,894,434,484		△ 1,673,849,853	△ 3.6
(流動資産)	B	34,729,168,767	30,442,691,982		4,286,476,785	14.1
(うち繰越財源)	C	0	0		0	0.0
負債資本合計	D	78,949,753,398	76,337,126,466		2,612,626,932	3.4
負債合計		66,804,852,379	68,320,637,481		△ 1,515,785,102	△ 2.2
(固定負債)	E	39,175,591,450	40,427,025,076		△ 1,251,433,626	△ 3.1
(流動負債)	F	11,397,081,778	11,304,049,166		93,032,612	0.8
(繰延収益)	G	16,232,179,151	16,589,563,239		△ 357,384,088	△ 2.2
資本合計		12,144,901,019	8,016,488,985		4,128,412,034	51.5
(自己資本金)	H	1,878,584,732	1,878,584,732		0	0.0
(剰余金)	I	10,266,316,287	6,137,904,253		4,128,412,034	67.3
不良債務	J = F - (B - C)	—	—		—	—
不良債務比率 (%)	J / 医業収益	—	—		—	—
流動比率 (%)	B / F	304.7	269.3		35.4	—
自己資本構成比率 (%)	(G + H + I) / D	35.9	32.2		3.7	—

2 審査意見

県立病院は、救急医療、小児・周産期医療、離島・へき地医療、感染症医療、精神医療などの政策医療を提供するとともに、地域医療を確保することにより、県民の生命及び健康を守り、生活の安心を支える重要な役割を担っている。特に、新型コロナウイルス感染症への対応に当たっては、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）に基づく感染症指定医療機関として、重要な役割を果たしている。

このため、これらの医療を持続的に提供することができるよう、経営の安定化が求められている。

令和4年度決算は、病院事業収益692億4,716万8,184円に対し、病院事業費用は651億1,875万6,150円で、当年度純利益は41億2,841万2,034円となっている。当年度純利益から前年度繰越欠損金2億3,201万7,566円を差し引いた当年度未処分利益剰余金は38億9,639万4,468円となっている。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響が継続し、本来業務に係る医業損失は120億1,137万5,715円となり、前年度に比べ2億9,220万1,247円（2.5%）増加しており、極めて厳しい状況にある。

県立病院が公的医療機関としての役割を持続的に果たしていくためには、職員一人ひとりが収益の向上と費用の縮減を意識し、組織が一丸となって経営改善に不断に取り組むことが必要である。

今後の病院運営に当たっては、次の点に留意し、適切な措置を講じるよう要望する。

(1) 経営改善の取組について

県立病院が本県における基幹病院として、また、地域における中核病院として、今後も必要な医療を適切かつ安定的に提供していくためには、自律的な経営の下、持続的な健全経営を確保する必要がある。

新型コロナウイルス感染症は、県立病院の医療、経営に依然として大きな影響を与えており、経営状況の分析も困難な状況にある一方、同感染症の医療を提供する医療機関に対する支援策は段階的に縮小、廃止されている。このような中でも可能な限り、医業収益の確保や医業費用の縮減などに取り組み、同感染症の収束後も事業規模に見合った手元流動性を持続することができるよう引き続き対策を講じていただきたい。

ア 経営計画の推進

「沖縄県立病院経営計画（平成29年度～32年度）」（実施期間を令和4年度まで延長。）においては、「経常収支の黒字確保」、「投資資金の確保」、「手元流動性の確保」を基本目標として定めているが、令和4年度は基本目標の全てで目標値を上回った。

病院事業局においては、令和4年3月に策定した「県立病院ビジョン」の描く「目指すべき将来像」実現のための経営に関する実施計画として、「沖縄県立病院経営強化計画（令和5年度～令和9年度）」を令和5年3月に策定した。

同計画においては、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、機能分化と連携強化、医師・看護師等の確保及び働き方改革、新興感染症への対応、施設・設備の最適化及び経営効率化に取り組むこととしている。

また、基本目標として、「修正医業収支比率の改善（5カ年で基準値より5ポイント以上の改善）」及び「単年度資金収支の黒字化」の二つを設定し、その達成に取り組むこととしている。

県立病院が今後も地域において必要な医療を適切かつ安定的に提供していくことができるよう、自律的な経営の下、ソフト・ハード両面で必要な投資を計画的に行いながら、同計画の基本目標を達成していただきたい。

イ 医業収支の改善

医業収益は499億6,142万4,269円で、前年度に比べ19億3,389万717円（4.0%）増加している。これは、入院・外来・診療所の患者数が増えるとともに、入院単価及び外来単価が増加したことにより、入院・外来・診療所収益が増加したことによるものである。

医業費用は、給与費、材料費、経費等が増加したことなどから前年度に比べ22億2,609万1,964円（3.7%）増加し、619億7,279万9,984円となっている。

医業損失は120億1,137万5,715円で、前年度に比べ2億9,220万1,247円（2.5%）増加している。医業収益に対する職員給与費の割合は72.2%で、前年度に比べ1.1ポイント低下しているものの、全国平均の62.5%（令和3年度）に比較して依然として高い水準となっている。

今後も、病院改築、設備更新、人員体制の整備等に伴う医業費用の増加、新型コロナウイルス感染症に係る医療機関向け国支援策の段階的な縮小、廃止による医業外収益の減少などが見込まれることから、より一層の医業収益の確保と医業費用の削減に努めていただきたい。

ウ 未収金対策

令和4年度末の個人負担分医業未収金の総額は16億6,963万4,449円となり、前年度末に比べ7,042万3,235円（4.4%）増加している。

今後とも、メディカルソーシャルワーカー等による納付相談、福祉部門と連携した公費申請等の案内や活用支援などにより未収金の発生を防止するとともに、未収金が発生した場合には、沖縄県病院事業局における今後の債権管理に関する方針及び債権管理における標準業務マニュアル（令和4年3月策定）等に基づき債務者個々の実態を把握するなどして、督促や納付指導を行い、回収困難な債権については、

弁護士等への回収委託などにより、適切な債権管理に努めていただきたい。

(2) 医師等の医療スタッフの確保について

県立病院が、地域の医療ニーズに対応し、良質で安定した医療サービスを提供するためには、医師、看護師などの医療スタッフを安定的に確保する必要がある。

令和4年度末の職員数は、前年度に比べ109人増加し3,165人となっているが、県立病院の一部においては、医師の欠員等により、診療科の休診や診療の制限が行われている。

このため、引き続き、医師、看護師等の医療スタッフの安定的な確保と定着を図るとともに、令和6年4月から適用される医師の時間外労働の上限規制導入に向けた対応など、職員の働き方改革への取組を着実に進めていただきたい。

(3) 財務に関する事務については是正・改善を要する事項について

令和4年度の定期監査において会計や契約等に係る基本的な財務に関する事務の不適正な処理が確認され、依然として指摘件数が多い状況である。

このような不適正な処理の多くは、担当者において関係規定などの基礎知識の理解不足があること、管理監督者のチェックが不十分なことが主な要因であると考えられる。

病院事業局においては、企画機能の強化や県立病院事務部門の体制強化を図るため、令和4年4月に本庁組織の再編や県立病院の事務部各課に「係」を設置するとともに、事務職員を増員している。

さらに、令和5年4月に総務事務センターを設置し、総務事務の集約化に着手している。

財務事務に関する担当者及び管理監督者それぞれに必要な研修の充実や、沖縄県立病院経営強化計画に基づく医事業務強化のための研修の実施など、経営人材育成への投資を推進することに加え、各病院間、本庁と病院間の連携を図るなどして、引き続き事務部門の体制強化に取り組み、県立病院の地域医療への持続的な貢献を経営面から支える専門性の高い体制を構築するとともに、財務事務の適正な執行に努めていただきたい。

(4) 新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症は、厚生労働省令の改正により、令和5年5月に2類相当感染症から5類感染症へ移行したが、県立病院においては、人工呼吸器、体外式膜型人工肺（ECMO）等が必要な重症患者を含む中等症以上の患者、及び重症化リスクの高い患者の治療に当たっているほか、民間協力病院で治療が困難になった患者や小規模離島で発生した患者の受入れを実施する等、引き続き重要な役割を果たしている。

5類感染症移行後も、県内における同感染症の感染拡大の影響等を受け、依然として一部の県立病院において外来診療の縮小や予定手術、検査の延期などを余儀なくされていることから、感染症指定医療機関である県立病院においては、医療スタッフ、病床、機材等の十分な体制を維持するとともに、メンタルサポートの体制を充実させるなど、引き続き医療スタッフの心身両面へのケアに努めていただきたい。

今後も、感染症医療を含む政策医療を担う県立病院の機能を安定的に維持するため、関係部局や関係機関と十分に連携を図り、万全な対策を講じていただきたい。

第3 決算の概要

1 事業の概要について

(1) 病院等の設置状況

本県の病院事業は、県民の健康保持に必要な医療等を提供することを目的として、表3のとおり沖縄県病院事業の設置等に関する条例（昭和47年沖縄県条例第35号）第3条第2項の規定により設置された6病院及び同条第3項の規定により設置された16か所の附属診療所を運営している。

表3 県立病院及び附属診療所の状況

(令和5年3月末現在)

病院名	病床数	附属診療所
北部病院	327	伊平屋、伊是名
中部病院	559	津堅
南部医療センター・ こども医療センター	444	久高、渡嘉敷、座間味、阿嘉、 渡名喜、粟国、北大東、南大東
宮古病院	277	多良間
八重山病院	302	大原、西表西部、小浜、波照間
精和病院	250	
6病院	2,159床	16か所

令和3年10月1日現在における本県及び全国の医療施設の状況は、表4及び表5のとおりである。

本県の医療施設に占める県立病院等の割合は、病院の施設数が7.9%、病床数が11.9%となっている。

全国の医療施設に占める都道府県立病院の割合は、病院の施設数が2.4%、病床数が3.4%となっており、本県は、全国に比較して県立病院が大きな役割を果たしている。

表4 県内医療施設における県立病院等の状況

(各年10月1日現在)

区 分	病 院				診 療 所			
	施設数		病床数		施設数		病床数	
	令和 3年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 2年度
県 内 医 療 施 設	89	90	18,605	18,602	912	890	820	888
うち県立病院等	7	7	2,217	2,217	17	17	0	0
県立病院等の占める割合(%)	7.9	7.8	11.9	11.9	1.9	1.9	0.0	0.0
うち市町村立病院等	1	1	470	470	25	14	2	2
市町村立病院等の占める割合(%)	1.1	1.1	2.5	2.5	2.7	1.6	0.2	0.2

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(注) 「県立病院等」には公立久米島病院、「市町村立病院等」には地方独立行政法人那覇市立病院が含まれる。

表5 全国の医療施設における県立病院等の状況

(令和3年10月1日現在)

区 分	病 院		診 療 所	
	施設数	病床数	施設数	病床数
全 国 医 療 施 設	8,205	1,500,057	104,292	83,668
うち都道府県立病院等	196	51,216	308	186
都道府県立病院等の占める割合(%)	2.4	3.4	0.3	0.2
うち市町村立病院等	603	121,586	3,324	2,036
市町村立病院等の占める割合(%)	7.3	8.1	3.2	2.4

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(2) 当初業務予定量と実績

病院事業では、地方公営企業法第24条第1項及び地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）第17条第1項第1号の規定に基づき、予算において、患者数を業務予定量として定めている。

令和4年度において予定した患者数及び決算における実績は、表6のとおりである。

入院患者数は、全体では実績が予定量を56,066人（9.4%）下回っている。

全ての病院で実績が予定量を下回っている。

外来患者数は、全体では実績が予定量を34,217人（4.6%）下回っている。

南部医療センター・こども医療センターを除く各病院及び診療所計で実績が予定量を下回っている。

入院・外来患者の合計では、全体で実績が予定量を90,283人（6.7%）下回っており、全ての病院及び診療所計で実績が予定量を下回っている。

表6 病院別当初予定量と実績の比較（令和4年度）

（単位：人、%）

区分 病院名	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
北部病院	79,949	77,754	△ 2,195 (△2.7)	92,900	83,225	△ 9,675 (△10.4)	172,849	160,979	△ 11,870 (△6.9)
中部病院	175,154	155,230	△ 19,924 (△11.4)	192,085	189,712	△ 2,373 (△1.2)	367,239	344,942	△ 22,297 (△6.1)
南部医療センター・ こども医療センター	135,187	130,304	△ 4,883 (△3.6)	148,145	152,088	3,943 (2.7)	283,332	282,392	△ 940 (△0.3)
宮古病院	78,302	70,926	△ 7,376 (△9.4)	116,032	102,443	△ 13,589 (△11.7)	194,334	173,369	△ 20,965 (△10.8)
八重山病院	66,944	65,541	△ 1,403 (△2.1)	112,658	110,211	△ 2,447 (△2.2)	179,602	175,752	△ 3,850 (△2.1)
精和病院	62,871	42,586	△ 20,285 (△32.3)	33,928	25,508	△ 8,420 (△24.8)	96,799	68,094	△ 28,705 (△29.7)
診療所計	0	0	0	51,666	50,010	△ 1,656 (△3.2)	51,666	50,010	△ 1,656 (△3.2)
合計	598,407	542,341	△ 56,066 (△9.4)	747,414	713,197	△ 34,217 (△4.6)	1,345,821	1,255,538	△ 90,283 (△6.7)

（注）1 各病院の外来患者数は、診療所の外来患者数を含まない。

2 () 書きの数字は増減率である。

年度別当初予定量と実績の過去3年間の状況は、表7のとおりである。

表7 年度別当初予定量と実績の動向

（単位：人、%）

区分 年度	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
令和2年度	667,238	547,749	△ 119,489 (△17.9)	818,115	654,810	△ 163,305 (△20.0)	1,485,353	1,202,559	△ 282,794 (△19.0)
令和3年度	608,471	531,457	△ 77,014 (△12.7)	742,004	701,650	△ 40,354 (△5.4)	1,350,475	1,233,107	△ 117,368 (△8.7)
令和4年度	598,407	542,341	△ 56,066 (△9.4)	747,414	713,197	△ 34,217 (△4.6)	1,345,821	1,255,538	△ 90,283 (△6.7)

(3) 施設の利用状況

施設の利用状況を県立6病院の合計で見ると、令和4年度の入院患者延数は542,341人で、前年度に比較して10,884人(2.0%)増加している。外来患者延数は713,197人で、前年度に比較して11,547人(1.6%)増加している。

入院と外来を合わせた患者延数は1,255,538人で、前年度に比較して22,431人(1.8%)増加している。

患者数が増加した要因は、新型コロナウイルス感染症に係る診療制限の緩和や、受診控えの反動増による外来患者数及び入院患者数の増によるものである。

病床利用率は69.1%で、前年度の66.9%に比較して2.2ポイント上昇しているが、コロナ禍前の令和元年度の82.1%と比較すると、13.0ポイント低い状況である。

外来入院患者比率は131.5%で、前年度の132.0%に比較して0.5ポイント低下している。

表8 病院別施設の利用状況

病院名	年度	入院			外来患者延数 (B)	計 (A)+(B)	1日平均患者数			外来入院 患者比率 (B)/(A)
		患者延数 (A)	病床数	病床 利用率			入院	外来	計	
北部病院	令和4年度	77,754	327	65.1	92,470	170,224	213	382	595	118.9
	令和3年度	76,161	327	63.8	103,022	179,183	209	428	637	135.3
	前年度比較	1,593	0	1.3	△ 10,552	△ 8,959	4	△ 46	△ 42	△ 16.4
中部病院	令和4年度	155,230	559	76.1	191,821	347,051	425	793	1,218	123.6
	令和3年度	154,176	559	75.6	182,178	336,354	422	756	1,178	118.2
	前年度比較	1,054	0	0.5	9,643	10,697	3	37	40	5.4
南部医療センター・こども医療センター	令和4年度	130,304	434	82.3	173,409	303,713	357	716	1,073	133.1
	令和3年度	128,012	434	80.8	159,234	287,246	351	661	1,012	124.4
	前年度比較	2,292	0	1.5	14,175	16,467	6	55	61	8.7
宮古病院	令和4年度	70,926	277	70.2	107,110	178,036	194	442	636	151.0
	令和3年度	69,939	305	62.8	113,137	183,076	192	469	661	161.8
	前年度比較	987	△ 28	7.4	△ 6,027	△ 5,040	2	△ 27	△ 25	△ 10.8
八重山病院	令和4年度	65,541	302	59.5	122,879	188,420	180	507	687	187.5
	令和3年度	61,193	302	55.5	118,967	180,160	168	494	662	194.4
	前年度比較	4,348	0	4.0	3,912	8,260	12	13	25	△ 6.9
精和病院	令和4年度	42,586	250	46.7	25,508	68,094	117	105	222	59.9
	令和3年度	41,976	250	46.0	25,112	67,088	115	104	219	59.8
	前年度比較	610	0	0.7	396	1,006	2	1	3	0.1
合計	令和4年度	542,341	2,149	69.1	713,197	1,255,538	1,486	2,945	4,431	131.5
	令和3年度	531,457	2,177	66.9	701,650	1,233,107	1,457	2,912	4,369	132.0
	前年度比較	10,884	△ 28	2.2	11,547	22,431	29	33	62	△ 0.5

(注) 1 外来患者数は、診療所の外来患者数を含む。

2 南部医療センター・こども医療センターの病床数は許可病床ベースである。

(4) 建設工事等

令和4年度の建設工事等は、次のとおりである。

ア 建設工事

該当無し

イ 改良工事

中部病院MR I 室増築工事

中部病院南病棟耐震補強改修工事積算修正業務

中部病院本館1階救急側感染症患者受入用陰圧システム化工事

中部病院サーバー室電源増設工事

南部医療センター・こども医療センターエネルギーセンター内ポンプインバーター更新工事

南大東診療所及び医師住宅フェンス改修工事

北大東診療所及び看護師住宅雨戸設置工事

南部医療センター・こども医療センター3階無停電電源装置蓄電池（UPS2）更新工事

南部医療センター・こども医療センターSCU増設工事

南部医療センター・こども医療センター防犯カメラシステム更新工事

南部医療センター・こども医療センター駐車場管制機システム更新工事

南部医療センター・こども医療センター冷却塔（500トン）更新工事

宮古病院5階西病棟トイレ等改修工事設計業務

精和病院東1病棟医療ガス設備整備工事

災害拠点病院受水槽増設工事（北部病院、宮古病院、八重山病院）

ウ 保存工事（1件100万円以上）

外科用X線テレビ装置の修繕（北部病院）

消防設備修繕工事（中部病院）

特殊排水処理装置修繕（南部医療センター・こども医療センター）

CT-1冷却塔修繕（宮古病院）

自家発電設備消耗部品取替整備（精和病院）

他26点を整備した。

(5) 職員数

令和4年度末の条例定数は3,175人で、前年度と同数となっている。

令和4年度末の現員合計は3,165人で、前年度に比較して109人増加している。そのうち医師は411人で5人増、看護部門職員は2,006人で61人増、医療技術員は512人で24人増、事務職員及びその他職員は236人で19人増となっている。

病床100床当たり職員数（会計年度任用職員を含む。）は、医師が28.5人で前年度に比較して1.7人の増、看護部門職員は115.2人で前年度に比較して5.0人の増となり、全職員計では208.7人で前年度に比較して11.0人の増となっている。

表9-1 条例定数

(単位：人)

令和4年度	令和3年度	対前年度 比較増減
3,175	3,175	0

表9-2 現員

(単位：人)

年度	医師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
令和4年度	411	2,006	512	236	3,165
令和3年度	406	1,945	488	217	3,056
対前年度 比較増減	5	61	24	19	109

(注) 診療所分を含む。

表10 病床100床当たり職員数（会計年度任用職員を含む。）

(単位：人)

年度	医師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
令和4年度	28.5	115.2	15.6	49.5 (32.9)	208.7
令和3年度	26.8	110.2	15.3	45.5 (31.0)	197.7
対前年度 比較増減	1.7	5.0	0.3	4.0 (1.9)	11.0
令和3年度 全国平均	25.7	90.6	15.0	34.3 (18.4)	165.6

(注) 1 病床100床当たり職員数は、年度末職員数に会計年度任用職員数を加えたものである。

2 四捨五入との関係において、内訳の合計と計は必ずしも一致しない。

3 「事務職員及びその他職員」欄の（ ）内の数字は、事務職員の再掲である。

4 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である（資料：総務省「地方公営企業年鑑」）。

2 決算諸表の概要について

(1) 決算報告書

予算額に対する決算額及び内容は、次のとおりである。

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算額691億8,122万円に対する決算額は693億6,114万307円で、収入率は100.3%（前年度107.8%）である。

収益的支出の予算額685億3,156万3,000円に対する決算額は640億6,234万5,825円、翌年度繰越額は2,865万2,800円、不用額は44億4,056万4,375円となっており、執行率は93.5%（前年度93.0%）である。

表11 収益的収入の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (B) / (A)
	円	円		%
第1款 病院事業収益	69,181,220,000	69,361,140,307 (113,972,123)	179,920,307	100.3
第1項 医業収益	52,999,615,000	50,022,119,642 (60,695,373)	△ 2,977,495,358	94.4
第2項 医業外収益	15,671,646,000	18,885,175,816 (52,803,591)	3,213,529,816	120.5
第3項 特別利益	509,959,000	453,844,849 (473,159)	△ 56,114,151	89.0

(注) 1 決算額の下段 () 書きは、仮受消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

表12 収益的支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度 繰越額	不用額	執行率 (B) / (A)
	円	円			%
第1款 病院事業費用	68,531,563,000	64,062,345,825 (1,014,665,445)	28,652,800	4,440,564,375	93.5
第1項 医業費用	67,257,917,000	62,986,614,964 (1,013,814,980)	28,652,800	4,242,649,236	93.6
第2項 医業外費用	862,419,000	777,926,025 (298,683)	0	84,492,975	90.2
第3項 特別損失	401,227,000	297,804,836 (551,782)	0	103,422,164	74.2
第4項 予備費	10,000,000	0 (0)	0	10,000,000	0.0

(注) 1 決算額の下段 () 書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額 (A)、決算額 (B)は税込みである。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算額51億967万6,000円に対する決算額は43億3,975万4,987円で、収入率は84.9%（前年度73.6%）である。

これは、主に建設改良費の繰越及び不用に伴う企業債借入の減少等によるものである。

資本的支出の予算額71億5,813万6,097円に対する決算額は62億4,958万4,857円、翌年度繰越額は1億6,112万7,023円、不用額は7億4,742万4,217円となっており、執行率は87.3%（前年度78.0%）である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額19億4,802万9,870円は、消費税資本的収支調整額355万6,713円、繰越工事資金8,709万4,720円及び過年度分損益勘定留保資金18億5,737万8,437円で補填している。

表13 資本的収入及び支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減		収入率 (B) / (A)
	円	円	円		%
第1款 資本的収入	5,109,676,000	4,339,754,987	△ 769,921,013		84.9
第1項 企業債	2,906,700,000	2,160,000,000	△ 746,700,000		74.3
第2項 他会計負担金	1,998,685,000	1,998,685,000	0		100.0
第3項 他会計補助金	30,996,000	15,694,500	△ 15,301,500		50.6
第4項 国庫補助金	30,972,000	23,054,000	△ 7,918,000		74.4
第5項 固定資産売却代金	142,322,000	142,321,487	△ 513		100.0
第6項 寄附金	1,000	0	△ 1,000		0.0
科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度繰越額	不用額	執行率 (B) / (A)
	円	円	円	円	%
第1款 資本的支出	7,158,136,097	6,249,584,857	161,127,023	747,424,217	87.3
第1項 建設改良費	3,118,627,097	2,387,301,237	161,127,023	570,198,837	76.5
第2項 企業債償還金	3,839,474,000	3,662,253,620	0	177,220,380	95.4
第3項 他会計からの 長期借入金償還金	200,003,000	200,000,000	0	3,000	100.0
第4項 無形固定資産	1,000	0	0	1,000	0.0
第5項 国庫補助金返還金	1,000	0	0	1,000	0.0
第6項 寄附金返還金	30,000	30,000	0	0	100.0

(注) 決算額の下段 () 書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

表14 資本的収支不足額に対する補填財源

(単位：円)

資本的収入 (決算額)	A	4,339,754,987
うち翌年度繰越財源	B	38,200,000
資本的支出 (決算額)	C	6,249,584,857
収支不足額	D = (A - B) - C	△ 1,948,029,870
補填財源	H = E + F + G	1,948,029,870
消費税資本的収支調整額	E	3,556,713
繰越工事資金	F	87,094,720
過年度分損益勘定留保資金	G	1,857,378,437

ウ 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は合計で176億5,621万8,247円で、前年度に比較して25億2,753万2,954円（12.5%）減少している。

表15-1 一般会計からの繰入状況

区分	繰入の根拠等	令和4年度		令和3年度	対前年度比較	
		繰入基準額	決算額(A)	決算額(B)	増減額(A)-(B)	増減率
		円	円	円	円	%
医業収益	他会計負担金					
	法第17条の2第1項第1号 救急医療に要する経費	901,341,000	901,341,000	930,301,000	△ 28,960,000	△ 3.1
	小計	901,341,000	901,341,000	930,301,000	△ 28,960,000	△ 3.1
医業外収益	負担金交付金					
	法第17条の2第1項第2号					
	1. 高度医療に要する経費	804,804,000	804,804,000	1,012,550,000	△ 207,746,000	△ 20.5
	2. 結核医療に要する経費	39,962,000	39,962,000	33,627,000	6,335,000	18.8
	3. 精神医療に要する経費	803,098,000	803,098,000	750,510,000	52,588,000	7.0
	4. 附属診療所の運営に要する経費	113,600,000	113,600,000	113,600,000	0	0.0
	5. 企業債利子償還金	214,706,000	214,706,000	216,213,000	△ 1,507,000	△ 0.7
	6. へき地医療に要する経費	28,388,000	28,388,000	43,673,000	△ 15,285,000	△ 35.0
	7. 不採算地区に所在する中核的な 病院の機能維持に要する経費	321,000,000	321,000,000	0	321,000,000	皆増
	8. 周産期医療に要する経費	723,735,000	723,735,000	645,894,000	77,841,000	12.1
	9. リハビリテーション医療に要する経費	114,325,000	114,325,000	112,420,000	1,905,000	1.7
	10. 小児医療に要する経費	353,265,000	353,265,000	345,436,000	7,829,000	2.3
	11. 感染症医療に要する経費	121,284,000	121,284,000	121,302,000	△ 18,000	△ 0.0
12. 県立八重山病院暫定ヘリポート 夜間運用に係る経費	3,084,247	3,084,247	0	3,084,247	皆増	
	小計	3,641,251,247	3,641,251,247	3,395,225,000	246,026,247	7.2
	他会計補助金					
法第17条の3						
1. 院内保育所の運営に要する経費	33,294,000	33,294,000	38,556,000	△ 5,262,000	△ 13.6	
2. 研究研修費に要する経費	54,856,000	54,856,000	116,634,000	△ 61,778,000	△ 53.0	
3. 医師確保対策に要する経費	10,590,000	10,590,000	20,051,000	△ 9,461,000	△ 47.2	
4. 追加費用に要する経費	366,885,000	366,885,000	359,438,000	7,447,000	2.1	
5. 基礎年金拠出金に要する経費	359,546,000	359,546,000	425,463,000	△ 65,917,000	△ 15.5	
6. 児童手当に要する経費	227,105,000	227,105,000	180,908,000	46,197,000	25.5	
7. 離島支援措置	0	0	266,694,000	△ 266,694,000	皆減	
8. 経営改善に要する経費	0	0	19,997,000	△ 19,997,000	皆減	
9. 本庁経費	0	0	186,431,000	△ 186,431,000	皆減	
新型コロナウイルス感染症入院病床 確保支援事業等	10,046,970,500	10,046,970,500	11,289,713,201	△ 1,242,742,701	△ 11.0	
	小計	11,099,246,500	11,099,246,500	12,903,885,201	△ 1,804,638,701	△ 14.0
特別利益		0	0	0	0	-
収益的収入に係る繰入金合計		15,641,838,747	15,641,838,747	17,229,411,201	△ 1,587,572,454	△ 9.2
資本的収入	他会計負担金					
	法第17条の2第1項第1号 救急医療に要する経費	0	0	0	0	-
	小計	0	0	0	0	-
	法第17条の2第1項第2号					
	1. 高度医療に要する経費	0	0	0	0	-
	2. 結核医療に要する経費	0	0	0	0	-
	3. 精神医療に要する経費	0	0	0	0	-
	4. 附属診療所の運営に要する経費	0	0	0	0	-
	5. 周産期医療に要する経費	0	0	0	0	-
	6. リハビリテーション医療に要する経費	0	0	0	0	-
	7. 小児医療に要する経費	0	0	0	0	-
	8. 企業債元金償還金	1,966,940,000	1,966,940,000	1,902,138,000	64,802,000	3.4
	9. 建設改良費	31,745,000	31,745,000	25,091,000	6,654,000	26.5
	小計	1,998,685,000	1,998,685,000	1,927,229,000	71,456,000	3.7
他会計補助金						
法第17条の3						
1. 院内保育所の運営に要する経費	0	0	0	0	-	
2. 経営改善に要する経費	0	0	0	0	-	
新型コロナウイルス感染症患者等入院医療 機関等設備整備事業等	0	15,694,500	1,027,111,000	△ 1,011,416,500	△ 98.5	
	小計	0	15,694,500	1,027,111,000	△ 1,011,416,500	△ 98.5
資本的収入に係る繰入金合計		1,998,685,000	2,014,379,500	2,954,340,000	△ 939,960,500	△ 31.8
繰入金合計		17,640,523,747	17,656,218,247	20,183,751,201	△ 2,527,532,954	△ 12.5

(注) 法は、地方公営企業法である。

表15-2 一般会計からの繰入状況(新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等を含む。)

区 分		令和4年度	令和3年度	対前年度増減
1床当たり繰入額(千円)	収益的収入	7,279	7,914	△ 635
	資本的収入	937	1,357	△ 420
	計	8,216	9,271	△ 1,055

表15-3 一般会計からの繰入状況(新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等を除く。)

区 分		令和4年度	令和3年度	対前年度増減	令和3年度全国平均
1床当たり繰入額(千円)	収益的収入	2,603	2,728	△ 125	3,876
	資本的収入	930	885	45	1,191
	計	3,533	3,613	△ 80	5,067
他会計繰入金(収益的収入分)対標準財政規模比率(%)		1.382	1.449	△ 0.066	0.765
他会計繰入金(資本的収入分)対標準財政規模比率(%)		0.494	0.470	0.024	0.235
他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率(%)		11.2	12.4	△ 1.2	20.6

- (注) 1 標準財政規模は、令和4年度は404,706,530千円、令和3年度は409,957,922千円である。
 2 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である(資料:総務省「地方公営企業年鑑」)。
 3 四捨五入との関係において、内訳の合計と計は必ずしも一致しない。

(ア) 収益的収入に係る繰入金

収益的収入として一般会計から繰り入れた額は156億4,183万8,747円で、前年度に比較して15億8,757万2,454円(9.2%)減少している。

内訳を見ると、地方公営企業法第17条の2第1項第1号(その性質上公営企業の収入をもって充てることが適当でない経費)の他会計負担金が2,896万円(3.1%)減少し、同項第2号(公営企業の性質上一般会計が一部負担する必要がある経費)の負担金交付金は2億4,602万6,247円(7.2%)増加している。

同法第17条の3(特別の理由により一般会計から補助するもの)等の他会計補助金は、新型コロナウイルス感染症入院病床確保支援事業等の減及び本庁経費等の皆減により、18億463万8,701円(14.0%)減少している。

(イ) 資本的収入に係る繰入金

資本的収入として一般会計から繰り入れた額は20億1,437万9,500円で、新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関等設備整備事業等の減により、前年度に比較して9億3,996万500円(31.8%)減少している。

(ウ) 1床当たり繰入金

収益的収入に係る1床当たり繰入額は727万9,000円で、前年度に比較して63万5,000円減少している。(表15-2参照)

新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金の額を除いた収益的収入に係る1床当たり繰入額は260万3,000円で、全国平均387万6,000円(令和3年度)に比較して127万3,000円少ない。(表15-3参照)

資本的収入に係る1床当たり繰入額は93万7,000円で、前年度に比較して42万円減少している。(表15-2参照)

新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金の額を除いた資本的収入に係る1床当たり繰入額は93万円で、全国平均119万1,000円(令和3年度)に比較して26万1,000円少ない。(表15-3参照)

収益的収入及び資本的収入合計額に係る1床当たり繰入額は821万6,000円で、前年度に比較して105万5,000円減少している。(表15-2参照)

新型コロナウイルス感染症関連の他会計補助金等の額を除いた収益的収入及び資本的収入合計額に係る1床当たり繰入額は353万3,000円で、全国平均506万7,000円(令和3年度)に比較して153万4,000円少ない。(表15-3参照)

(エ) 他会計繰入金対標準財政規模比率

県の標準財政規模に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は、1.382%となっており、全国平均の0.765%(令和3年度)を上回っている。また、資本的収入に係る他会計繰入金の比率は0.494%で、全国平均の0.235%(令和3年度)を上回っている。(表15-3参照)

(オ) 他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率

医業収益に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は11.2%で、全国平均の20.6%(令和3年度)を下回っている。(表15-3参照)

(2) 損益計算書

ア 経営成績

病院事業の経営成績は、表16のとおりである。

令和4年度の経営成績は、病院事業収益692億4,716万8,184円に対し、病院事業費用は651億1,875万6,150円で、差引き41億2,841万2,034円の純利益となっている。

これを科目別にみると、医業収益499億6,142万4,269円に対し、医業費用は619億7,279万9,984円で、差引き120億1,137万5,715円の医業損失となっている。

医業外収益188億3,237万2,225円に対して、医業外費用は28億4,870万3,112円で、差引き159億8,366万9,113円の利益となり、これと医業損失を合計した経常利益は39億7,229万3,398円となっている。

特別利益4億5,337万1,690円に対して、特別損失は2億9,725万3,054円で、1億5,611万8,636円の利益となり、これと経常利益を合計した当年度純利益は41億2,841万2,034円となっている。

当年度未処分利益剰余金は、前年度繰越欠損金2億3,201万7,566円に当年度純利益41億2,841万2,034円を加えた38億9,639万4,468円となっている。

病院事業費用に対する病院事業収益の割合(総収支比率)は106.3%で、前年度の110.1%に比較して3.8ポイント低下している。

医業費用に対する医業収益の割合(医業収支比率)は80.6%で、前年度の80.4%に比較して0.2ポイント上昇している。

各科目の動向は次のとおりである。

(7) 医業収益

総収益に占める入院収益の割合は52.2%(前年度48.6%)となっており、入院収益の動向が収益全体に与える影響は大きい。

入院収益は、患者数及び単価ともに増加し、前年度に比較して18億1,458万5,789円(5.3%)増加している。

外来収益は、患者数の増等により、前年度に比較して1億7,331万2,713円(1.5%)増加している。

診療所収益は、患者数の増により、前年度に比較して220万3,725円(0.5%)増加している。

その他医業収益は、新型コロナウイルスワクチン接種費などの公衆衛生活動収益及び他会計負担金等の減により前年度に比較して5,621万1,510円(3.4%)減少している。

これらの結果、医業収益は499億6,142万4,269円となり、前年度に比較して19億3,389万717円(4.0%)増加している。

(イ) 医業外収益

医業外収益は188億3,237万2,225円で、他会計補助金、国庫補助金等が減少したことから、前年度に比較して31億3,589万1,282円（14.3%）減少している。

(ウ) 特別利益

特別利益は4億5,337万1,690円で、主に過年度損益修正益の減により、前年度に比較して1億9,879万7,969円（30.5%）減少している。

(エ) 医業費用

給与費は、人員増により、前年度に比較して8億9,568万2,942円（2.5%）増加している。

材料費は、新型コロナウイルス感染症治療薬の有償化に伴う薬品費、手術件数の増による診療材料費の増等により、前年度に比較して6億2,031万808円（5.5%）増加している。

経費は、委託料等の増により、前年度に比較して5億7,093万5,039円（6.2%）増加している。

減価償却費は、前年度に比較して4,588万3,995円（1.3%）増加している。

これらの結果、医業費用は619億7,279万9,984円となり、前年度に比較して22億2,609万1,964円（3.7%）増加している。

(オ) 医業外費用

医業外費用は28億4,870万3,112円で、主に控除対象外消費税等の増による雑損失の増加により、前年度に比較して8,702万1,183円（3.2%）増加している。

(カ) 特別損失

特別損失は2億9,725万3,054円で、主に過年度損益修正損の減により、前年度に比較して13億5,224万2,972円（82.0%）減少している。

表16 比較損益計算書

区 分 科 目	令和4年度		令和3年度		対前年度比較	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
医 業 収 益	49,961,424,269	72.1	48,027,533,552	68.0	1,933,890,717	4.0
入院収益	36,127,134,835	52.2	34,312,549,046	48.6	1,814,585,789	5.3
外来収益	11,790,480,362	17.0	11,617,167,649	16.4	173,312,713	1.5
診療所収益	463,075,770	0.7	460,872,045	0.7	2,203,725	0.5
その他医業収益	1,580,733,302	2.3	1,636,944,812	2.3	△ 56,211,510	△ 3.4
医 業 費 用	61,972,799,984	95.2	59,746,708,020	93.1	2,226,091,964	3.7
給与費用	36,339,208,914	55.8	35,443,525,972	55.2	895,682,942	2.5
材料費用	11,998,635,354	18.4	11,378,324,546	17.7	620,310,808	5.5
経費	9,773,449,984	15.0	9,202,514,945	14.3	570,935,039	6.2
減価償却費	3,524,344,305	5.4	3,478,460,310	5.4	45,883,995	1.3
資産減耗費	147,150,716	0.2	106,673,978	0.2	40,476,738	37.9
研究研修費	190,010,711	0.3	137,208,269	0.2	52,802,442	38.5
医 業 損 益	△ 12,011,375,715	—	△ 11,719,174,468	—	△ 292,201,247	△ 2.5
医 業 外 収 益	18,832,372,225	27.2	21,968,263,507	31.1	△ 3,135,891,282	△ 14.3
受取利息配当金	207,335	0.0	14,366	0.0	192,969	1,343.2
他会計補助金	11,099,246,500	16.0	12,903,885,201	18.3	△ 1,804,638,701	△ 14.0
国庫補助金	253,310,000	0.4	1,535,407,458	2.2	△ 1,282,097,458	△ 83.5
負担金交付金	3,641,251,247	5.3	3,395,225,000	4.8	246,026,247	7.2
長期前受金戻入	2,427,888,671	3.5	2,128,425,387	3.0	299,463,284	14.1
その他医業外収益	1,410,468,472	2.0	2,005,306,095	2.8	△ 594,837,623	△ 29.7
医 業 外 費 用	2,848,703,112	4.4	2,761,681,929	4.3	87,021,183	3.2
支払利息	369,127,930	0.6	397,528,601	0.6	△ 28,400,671	△ 7.1
長期前払消費税	245,052,866	0.4	261,562,133	0.4	△ 16,509,267	△ 6.3
勘定償却	2,234,522,316	3.4	2,102,591,195	3.3	131,931,121	6.3
雑損失	3,972,293,398	—	7,487,407,110	—	△ 3,515,113,712	△ 46.9
特 別 利 益	453,371,690	0.7	652,169,659	0.9	△ 198,797,969	△ 30.5
固定資産売却益	331,518,513	0.5	33,348	0.0	331,485,165	994,018.1
過年度損益修正益	121,843,177	0.2	647,500,475	0.9	△ 525,657,298	△ 81.2
その他特別利益	10,000	0.0	4,635,836	0.0	△ 4,625,836	△ 99.8
特 別 損 失	297,253,054	0.5	1,649,496,026	2.6	△ 1,352,242,972	△ 82.0
固定資産売却損	0	0.0	9,306,305	0.0	△ 9,306,305	皆減
臨時損失	0	0.0	0	0.0	0	0.0
過年度損益修正損	297,242,054	0.5	859,583,721	1.3	△ 562,341,667	△ 65.4
その他特別損失	11,000	0.0	780,606,000	1.2	△ 780,595,000	△ 100.0
病 院 事 業 収 益	69,247,168,184	100.0	70,647,966,718	100.0	△ 1,400,798,534	△ 2.0
病 院 事 業 費 用	65,118,756,150	100.0	64,157,885,975	100.0	960,870,175	1.5
当 年 度 純 損 益	4,128,412,034	—	6,490,080,743	—	△ 2,361,668,709	△ 36.4
前 年 度 繰 越 欠 損 金	232,017,566	—	6,722,098,309	—	△ 6,490,080,743	△ 96.5
そ の 他 未 処 分 利 益	0	—	0	—	0	0.0
剰 余 金 変 動 額	3,896,394,468	—	△ 232,017,566	—	4,128,412,034	1,779.4
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金						

(注) 1 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

2 「病院事業収益」＝「医業収益」＋「医業外収益」＋「特別利益」

3 「病院事業費用」＝「医業費用」＋「医業外費用」＋「特別損失」

イ 病院別の経営状況

令和4年度における病院別の経営状況は、次のとおりである（後掲別表2参照）。
八重山病院以外の病院は純利益を計上している。

(ア) 北部病院

病院事業収益は86億5,653万3,658円で、前年度に比較して1億9,359万7,051円(2.3%)増加している。

医業収益は、主に入院収益の増により、前年度に比較して9.9%増加している。

医業外収益は、国庫補助金等の減により、前年度に比較して13.7%減少している。

病院事業費用は72億5,441万5,110円で、給与費等の増により前年度に比較して1億7,746万6,388円(2.5%)増加している。

この結果、純利益は14億211万8,548円となり、前年度の13億8,598万7,885円に比較して1,613万663円(1.2%)増加している。

総収支比率は119.3%で、前年度に比較して0.3ポイント低下し、医業収支比率は89.9%で、前年度に比較して5.7ポイント上昇している。

(イ) 中部病院

病院事業収益は203億2,405万5,541円で、前年度に比較して2億1,890万4,781円(1.1%)増加している。

医業収益は、入院収益及び外来収益等の増により、前年度に比較して4.5%増加している。

医業外収益は、その他医業外収益等の減により、前年度に比較して6.2%減少している。

病院事業費用は192億8,890万5,052円で、給与費及び材料費等の増により前年度に比較して3億8,232万5,643円(2.0%)増加している。

この結果、純利益は10億3,515万489円となり、前年度の11億9,857万1,351円に比較して1億6,342万862円(13.6%)減少している。

総収支比率は105.4%で、前年度に比較して0.9ポイント低下し、医業収支比率は86.5%で、前年度に比較して2.1ポイント上昇している。

(ウ) 南部医療センター・こども医療センター

病院事業収益は214億5,393万2,285円で、前年度に比較して2億8,876万9,359円(1.4%)増加している。

医業収益は、入院収益及び外来収益の増により、前年度に比較して2.4%増加している。

医業外収益は、国庫補助金等の減により、前年度に比較して1.1%減少している。

病院事業費用は194億6,819万4,184円で、給与費、材料費、経費等の増により前年度に比較して3億5,177万79円(1.8%)増加している。

この結果、純利益は19億8,573万8,101円となり、前年度の20億4,873万8,821円に比較して6,300万720円(3.1%)減少している。

総収支比率は110.2%で、前年度に比較して0.5ポイント低下し、医業収支比率は85.2%で、前年度に比較して1.7ポイント低下している。

(エ) 宮古病院

病院事業収益は80億4,314万3,569円で、前年度に比較して12億4,099万6,047円(13.4%)減少している。

医業収益は、外来収益及び入院収益等の減により、前年度に比較して1.3%減少している。

医業外収益は、他会計補助金、国庫補助金等の減により、前年度に比較して26.4%減少している。

病院事業費用は78億1,590万780円で、経費等の増により、前年度に比較して3億2,523万3,827円(4.3%)増加している。

この結果、純利益は2億2,724万2,789円となり、前年度の17億9,347万2,663円に比較して15億6,622万9,874円(87.3%)減少している。

総収支比率は102.9%で、前年度に比較して21.0ポイント低下し、医業収支比率は73.5%で、前年度に比較して3.4ポイント低下している。

(オ) 八重山病院

病院事業収益は76億9,270万9,751円で、前年度に比較して4億9,018万8,134円(6.0%)減少している。

医業収益は、入院収益及び外来収益等の増により、前年度に比較して6.6%増加している。

医業外収益は、他会計補助金、国庫補助金等の減により、前年度に比較して24.2%減少している。

病院事業費用は79億7,783万6,298円で、医業費用の増の一方、特別損失等の減により前年度に比較して1億8,333万6,831円(2.2%)減少している。

この結果、純損失は2億8,512万6,547円となり、前年度の純利益2,172万4,756円に比較して3億685万1,303円(1,412.4%)減少している。

総収支比率は96.4%で、前年度に比較して3.9ポイント低下し、医業収支比率は72.1%で、前年度に比較して1.3ポイント低下している。

(カ) 精和病院

病院事業収益は25億9,542万4,959円で、前年度に比較して5億1,000万6,039円(16.4%)減少している。

医業収益は、入院収益の増により、前年度に比較して5.3%増加している。

医業外収益は、主に他会計補助金の減により、前年度に比較して28.3%減少している。

病院事業費用は24億1,974万5,178円で、特別損失の減により前年度に比較して7,149万6,718円(2.9%)減少している。

この結果、純利益は1億7,567万9,781円となり、前年度の6億1,418万9,102円に比較して4億3,850万9,321円(71.4%)減少している。

総収支比率は107.3%で、前年度に比較して17.4ポイント低下し、医業収支比率は48.7%で、前年度に比較して2.1ポイント上昇している。

ウ 主な経営指標

令和4年度の主な経営指標は、表17のとおりである。

表17 経営指標

区 分		令和4年度	令和3年度	対前年度 増減	令和3年度 全国平均	
病床利用率 (%) (入院患者延数/延病床数×100)		69.1	66.9	2.2	62.7	
外来入院患者比率 (%) (外来患者総数/入院患者総数×100)		131.5	132.0	△ 0.5	144.1	
職員1人1日当たり患者数 (人)	医 師	入 院	2.4	2.4	0.0	3.0
		外 来	3.2	3.2	0.0	4.3
	看護部門	入 院	0.7	0.7	0.0	0.7
		外 来	0.9	0.9	0.0	1.0
患者1人1日当たり診療収入、 医業収益、医業費用 (円)	診療収入	入 院	66,613	64,564	2,049	61,089
		外 来	17,181	17,214	△ 33	20,665
	医業収益 (A)		39,793	38,948	845	39,624
	医業費用 (B)		49,360	48,452	908	48,790
差 引 (A)-(B)		△ 9,567	△ 9,504	△ 63	△ 9,166	
職員1人1日当たり診療収入 (円)	医 師	216,580	212,180	4,400	270,657	
	看護部門	61,387	59,459	1,928	63,705	
医業収益に対する職員給与費の割合 (%)		72.2	73.3	△ 1.1	62.5	
100床当たり職員数 (人)		208.7	197.7	11.0	165.6	
総収益対総費用比率(総収支比率) (%)		106.3	110.1	△ 3.8	104.4	
医業収益対医業費用比率 (医業収支比率) (%)		80.6	80.4	0.2	81.2	

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である(資料:総務省「地方公営企業年鑑」)。

(7) 病床利用率

病床利用率は69.1%で、前年度に比較して2.2ポイント上昇している。令和3年度の全国平均は62.7%となっている。

(イ) 外来入院患者比率

外来入院患者比率は131.5%で、前年度に比較して0.5ポイント低下している。令和3年度の全国平均は144.1%となっている。

(ウ) 職員1人1日当たり患者数

職員1人1日当たりの入院及び外来患者数は、医師及び看護部門ともに、前年度と同数となっている。

(エ) 患者1人1日当たり診療収入等

患者1人1日当たり診療収入は、入院66,613円、外来（診療所分を含む。）17,181円となっており、前年度に比較して入院は2,049円増加し、外来は33円減少している。

また、患者1人1日当たりの医業収益は39,793円で前年度に比較して845円の増、医業費用は49,360円で前年度に比較して908円の増となっており、収益と費用の差は拡大している。

(オ) 職員1人1日当たり診療収入

職員1人1日当たり診療収入について、前年度に比較して医師は4,400円、看護部門は1,928円それぞれ増加している。

(カ) 医業収益に対する職員給与費の割合

医業収益に対する職員給与費の割合は72.2%で、前年度に比較して1.1ポイント低下している。令和3年度の全国平均は62.5%となっている。

(キ) 100床当たり職員数

100床当たり職員数は208.7人で、前年度に比較して11.0人増加している。令和3年度の全国平均は165.6人となっている。

(ク) 総収益対総費用比率等

総収益対総費用比率（総収支比率）は106.3%で、前年度に比較して3.8ポイント低下している。令和3年度の全国平均は104.4%となっている。

医業収益対医業費用比率（医業収支比率）は80.6%で、前年度に比較して0.2ポイント上昇している。令和3年度の全国平均は81.2%となっている。

(3) 剰余金計算書

剰余金計算書については、表18のとおりである。各項目については、下記のとおりである。

ア 資本金

資本金の当年度末残高は18億7,858万4,732円で、前年度末から変動がない。

イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は63億6,992万1,819円で、前年度末から変動がない。

ウ 利益剰余金

利益剰余金の当年度末残高は、前年度末処理欠損金 2億3,201万7,566円に、当年度未処分利益剰余金41億2,841万2,034円を加えた38億9,639万4,468円となっている。

エ 資本合計

資本合計の当年度末残高は、前年度末残高80億1,648万8,985円に、資本金、資本剰余金及び利益剰余金の当年度変動額の合計41億2,841万2,034円を加えた121億4,490万1,019円となっている。

(4) 剰余金処分計算書

剰余金処分計算書については、表19のとおりである。

当年度未処分利益剰余金38億9,639万4,468円は、全額を翌年度へ繰り越すこととしている。

表18 剰余金計算書

(単位:円)

	資本金	剰余金								資本合計
		資本剰余金						利益剰余金		
		受贈財産 評価額	寄附金	他会計 負担金	他会計 補助金	国庫 補助金	資本 剰余金 合計	未処分利益 剰余金	利益 剰余金 合計	
前年度末 残高	1,878,584,732	734,678,509	21,458,916	449,561,625	5,142,517,470	21,705,299	6,369,921,819	△ 232,017,566	△ 232,017,566	8,016,488,985
前年度 処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決 による 処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積 立金の 積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	1,878,584,732	734,678,509	21,458,916	449,561,625	5,142,517,470	21,705,299	6,369,921,819	△ 232,017,566	△ 232,017,566	8,016,488,985
当年度 変動額	0	0	0	0	0	0	0	4,128,412,034	4,128,412,034	4,128,412,034
施行規 則による 変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第7条 による 変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
附則第6 条による 変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除却損への 補填 (条例第6条 による処分)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債 の発行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債 の償還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金 の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金 の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金 の返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過年度 収益の 修正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定収入 消費税の 圧縮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度 純利益	0	0	0	0	0	0	0	4,128,412,034	4,128,412,034	4,128,412,034
当年度末 残高	1,878,584,732	734,678,509	21,458,916	449,561,625	5,142,517,470	21,705,299	6,369,921,819	3,896,394,468	3,896,394,468	12,144,901,019

(注) 1 地方公営企業法施行規則(昭和27年総理府令第73号)
2 沖縄県病院事業の設置等に関する条例(昭和47年条例第35号)

表19 剰余金処分計算書

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処分剰余金
	自己資本金		
当 年 度 末 残 高	1,878,584,732	6,369,921,819	3,896,394,468
議 会 の 議 決 に よ る 処 分 額		0	0
減債積立金		0	0
処 分 後 残 高	1,878,584,732	6,369,921,819	(繰越剰余金) 3,896,394,468

(5) 貸借対照表

ア 財政状態

病院事業の財政状態は、表20のとおりである。

令和4年度末の資産合計及び負債資本合計は、それぞれ789億4,975万3,398円で、前年度に比較して26億1,262万6,932円(3.4%)増加している。

資産合計は、主に現金預金及び未収金の増により、前年度に比較して増加している。

負債合計は668億485万2,379円で、主に企業債の減による固定負債の減により、前年度に比較して15億1,578万5,102円(2.2%)減少している。

資本合計は121億4,490万1,019円で、利益剰余金の増により、前年度に比較して41億2,841万2,034円(51.5%)増加している。

各科目の動向は、次のとおりである。

(ア) 固定資産

固定資産は442億2,058万4,631円で、前年度に比較して16億7,384万9,853円(3.6%)減少している。

これは主に、建物に係る減価償却費が増加し、器械備品が減少したことによるものである。

(イ) 流動資産

流動資産は347億2,916万8,767円で、前年度に比較して42億8,647万6,785円(14.1%)増加している。

これは主に、現金預金及び未収金が増加したことによるものである。

(ロ) 固定負債

固定負債は391億7,559万1,450円で、前年度に比較して12億5,143万3,626円(3.1%)減少している。

これは、主に企業債が減少したことによるものである。

(ハ) 流動負債

流動負債は113億9,708万1,778円で、前年度に比較して9,303万2,612円(0.8%)増加している。

これは主に、企業債が増加したことによるものである。

(オ) 資本金

資本金は18億7,858万4,732円で、前年度と同額である。

(カ) 剰余金

剰余金は102億6,631万6,287円で、前年度に比較して41億2,841万2,034円(67.3%)増加している。

これは、純利益の計上により、利益剰余金が増加したことによるものである。

表20 比較貸借対照表

区 分 科 目	令和4年度		令和3年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
固 定 資 産	44,220,584,631	56.0	45,894,434,484	60.1	△ 1,673,849,853	△ 3.6
有 形 固 定 資 産	42,834,247,773	54.3	44,461,677,333	58.2	△ 1,627,429,560	△ 3.7
土 地	5,299,773,388	6.7	5,442,094,875	7.1	△ 142,321,487	△ 2.6
建 物	57,280,002,001	33.9	56,997,893,696	36.3	282,108,305	0.5
建物減価償却累計額	△ 30,496,961,841	—	△ 29,277,720,224	—	△ 1,219,241,617	△ 4.2
構 築 物	2,698,525,167	1.5	2,358,896,167	1.1	339,629,000	14.4
構築物減価償却累計額	△ 1,542,356,839	—	△ 1,484,091,942	—	△ 58,264,897	△ 3.9
器 械 備 品	26,930,363,382	11.9	27,731,615,822	13.2	△ 801,252,440	△ 2.9
器械備品減価償却累計額	△ 17,572,224,561	—	△ 17,645,818,415	—	73,593,854	0.4
車 両	81,757,753	0.0	83,146,653	0.0	△ 1,388,900	△ 1.7
車両減価償却累計額	△ 58,324,593	—	△ 53,162,181	—	△ 5,162,412	△ 9.7
リ ー ス 資 産	344,231,892	0.2	332,257,692	0.3	11,974,200	3.6
リース資産減価償却累計額	△ 150,533,574	—	△ 103,829,808	—	△ 46,703,766	△ 45.0
建 設 仮 勘 定	17,895,598	0.0	78,294,998	0.1	△ 60,399,400	△ 77.1
その他有形固定資産	2,100,000	0.0	2,100,000	0.0	0	0.0
無 形 固 定 資 産	27,439,544	0.0	31,257,544	0.0	△ 3,818,000	△ 12.2
電 話 加 入 権	8,395,344	0.0	8,395,344	0.0	0	0.0
モ デ ム 加 入 権	4,208,200	0.0	4,208,200	0.0	0	0.0
その他無形固定資産	14,836,000	0.0	18,654,000	0.0	△ 3,818,000	△ 20.5
投 資	1,358,897,314	1.7	1,401,499,607	1.8	△ 42,602,293	△ 3.0
長期前払消費税	1,358,897,314	1.7	1,401,499,607	1.8	△ 42,602,293	△ 3.0
流 動 資 産	34,729,168,767	44.0	30,442,691,982	39.9	4,286,476,785	14.1
現 金 預 金	19,332,003,688	24.5	16,032,816,739	21.0	3,299,186,949	20.6
未 収 金	15,438,000,303	19.6	14,386,052,955	18.8	1,051,947,348	7.3
貸 倒 引 当 金	△ 883,443,754	△ 1.1	△ 880,131,036	△ 1.2	△ 3,312,718	△ 0.4
貯 蔵 品	826,541,130	1.0	897,910,874	1.2	△ 71,369,744	△ 7.9
前 払 費 用	0	0.0	0	0.0	0	0.0
前 払 金	11,067,400	0.0	1,042,450	0.0	10,024,950	961.7
その他流動資産	5,000,000	0.0	5,000,000	0.0	0	0.0
資 産 合 計	78,949,753,398	100.0	76,337,126,466	100.0	2,612,626,932	3.4

(注) 有形固定資産の構成比は減価償却累計額控除後の比率である。

区 分 科 目	令和4年度		令和3年度		対前年度比較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	増減率
	円	%	円	%	円	%
固 定 負 債	39,175,591,450	49.6	40,427,025,076	53.0	△ 1,251,433,626	△ 3.1
企 業 債	29,835,158,832	37.8	31,801,589,063	41.7	△ 1,966,430,231	△ 6.2
他 会 計 借 入 金	2,000,000,000	2.5	2,200,000,000	2.9	△ 200,000,000	△ 9.1
リ ー ス 債 務	31,781,640	0.0	68,227,500	0.1	△ 36,445,860	△ 53.4
引 当 金	7,308,650,978	9.3	6,357,208,513	8.3	951,442,465	15.0
流 動 負 債	11,397,081,778	14.4	11,304,049,166	14.8	93,032,612	0.8
企 業 債	4,126,430,230	5.2	3,662,253,619	4.8	464,176,611	12.7
他 会 計 借 入 金	200,000,000	0.3	200,000,000	0.3	0	0.0
リ ー ス 債 務	44,998,860	0.1	49,651,296	0.1	△ 4,652,436	△ 9.4
未 払 金	4,659,109,784	5.9	4,886,858,035	6.4	△ 227,748,251	△ 4.7
未 払 費 用	494,021,391	0.6	505,815,776	0.7	△ 11,794,385	△ 2.3
前 受 金	925,594	0.0	5,430,649	0.0	△ 4,505,055	△ 83.0
引 当 金	1,762,823,446	2.2	1,782,507,663	2.3	△ 19,684,217	△ 1.1
そ の 他 流 動 負 債	108,772,473	0.1	211,532,128	0.3	△ 102,759,655	△ 48.6
繰 延 収 益	16,232,179,151	20.6	16,589,563,239	21.7	△ 357,384,088	△ 2.2
長 期 前 受 金	51,697,326,413	65.5	51,014,789,710	66.8	682,536,703	1.3
収 益 化 累 計 額	△ 35,465,147,262	△ 44.9	△ 34,425,226,471	△ 45.1	△ 1,039,920,791	△ 3.0
負 債 合 計	66,804,852,379	84.6	68,320,637,481	89.5	△ 1,515,785,102	△ 2.2
資 本 金	1,878,584,732	2.4	1,878,584,732	2.5	0	0.0
自 己 資 本 金	1,878,584,732	2.4	1,878,584,732	2.5	0	0.0
剰 余 金	10,266,316,287	13.0	6,137,904,253	8.0	4,128,412,034	67.3
資 本 剰 余 金	6,369,921,819	8.1	6,369,921,819	8.3	0	0.0
受 贈 財 産 評 価 額	734,678,509	0.9	734,678,509	1.0	0	0.0
寄 附 金	21,458,916	0.0	21,458,916	0.0	0	0.0
他 会 計 負 担 金	449,561,625	0.6	449,561,625	0.6	0	0.0
他 会 計 補 助 金	5,142,517,470	6.5	5,142,517,470	6.7	0	0.0
国 庫 補 助 金	21,705,299	0.0	21,705,299	0.0	0	0.0
利 益 剰 余 金	3,896,394,468	4.9	△ 232,017,566	△ 0.3	4,128,412,034	1,779.4
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	3,896,394,468	4.9	△ 232,017,566	△ 0.3	4,128,412,034	1,779.4
資 本 合 計	12,144,901,019	15.4	8,016,488,985	10.5	4,128,412,034	51.5
負 債 資 本 合 計	78,949,753,398	100.0	76,337,126,466	100.0	2,612,626,932	3.4

(注) 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

3 キャッシュ・フローの状況について

キャッシュ・フローの状況は、表21のとおりである。

当年度は、業務活動によるキャッシュ・フローは52億901万6,819円の増、投資活動によるキャッシュ・フローは1億5,040万1,847円の減、財務活動によるキャッシュ・フローは17億5,942万8,023円の減で、差引き32億9,918万6,949円の資金増となり、資金期首残高160億3,281万6,739円を加えた193億3,200万3,688円が資金期末残高となっている。

この残高の内訳は、手持ち現金が1,164万5,014円、預金が193億2,035万8,674円で、預金の残高は取扱金融機関の残高証明書の額と一致している。

資金の管理運用について、定期性預金で運用した結果、運用収入は207,335円で、前年度に比較して192,969円増加している。

なお、年度途中における一時的な資金不足を補うため、令和4年度予算で一時借入金の限度額を70億円と定めているが、借入れは行われていない。

表21 キャッシュ・フロー計算書

		単位：円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益（△は純損失）		4,128,412,034
減価償却費		3,524,344,305
長期前払消費税勘定償却		245,052,866
資産減耗費		147,150,716
貸倒引当金の増減額（△は減少）		3,312,718
退職給与引当金の増減額（△は減少）		951,442,465
賞与引当金の増減額（△は減少）		△ 19,730,892
法定福利費引当金の増減額（△は減少）		46,675
長期前受金戻入額		△ 2,427,888,671
受取利息及び配当金		△ 207,335
支払利息		369,127,930
未収金の増減額（△は増加）		△ 1,051,947,348
未払金の増減額（△は減少）		△ 227,748,251
未払費用の増減額（△は減少）		△ 11,794,385
貯蔵品の増減額（△は増加）		71,369,744
前払金の増減額（△は増加）		△ 10,024,950
預かり金の増減額（△は減少）		△ 102,759,655
その他		△ 10,220,552
小 計		<u>5,577,937,414</u>
利息及び配当金の受取額		207,335
利息の支払額		△ 369,127,930
業務活動によるキャッシュ・フロー		<u>5,209,016,819</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△ 2,330,126,834
有形固定資産の売却による収入		142,321,487
国庫補助金・寄付金等による収入		23,054,000
一般会計からの繰入金による収入		2,014,379,500
寄附金の返還による支出		△ 30,000
投資活動によるキャッシュ・フロー		<u>△ 150,401,847</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		2,160,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債償還による支出		△ 3,555,663,620
その他企業債の償還による支出		△ 106,590,000
その他の他会計借入金の借入による収入		0
その他の他会計借入金の返済による支出		△ 200,000,000
リース債務の返済による支出		△ 57,174,403
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>△ 1,759,428,023</u>
資金増加額（又は減少額）		3,299,186,949
資金期首残高		<u>16,032,816,739</u>
資金期末残高		<u><u>19,332,003,688</u></u>

別 表

別表1

経営分析比率表

項目	算式	令和4年度		令和3年度 比率	対前年度 増減	令和3年度 全国平均	
		計算内容	比率				
資産及び資本構成比率	(1) 自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本(注1)}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	28,377,080,170 78,949,753,398	35.9%	3.7	25.7%	
	(2) 固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本(注2)}} \times 100$	44,220,584,631 67,552,671,620	65.5%	△ 5.1	88.3%	
	(3) 固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	44,220,584,631 28,377,080,170	155.8%	△ 30.7	293.2%	
	(4) 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	34,729,168,767 11,397,081,778	304.7%	35.4	168.1%	
	(5) 当座比率	$\frac{\text{現金預金+(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	19,332,003,688 + (15,438,000,303 - 883,443,754) 11,397,081,778	297.3%	36.0	160.2%	
回転率	(6) 自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{(期首自己資本+期末自己資本)} \div 2}$	49,961,424,269 (24,606,052,224 + 28,377,080,170) ÷ 2	1.89回	△ 0.44	2.25回	
	(7) 固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{(期首固定資産+期末固定資産)} \div 2}$	49,961,424,269 (45,894,434,484 + 44,220,584,631) ÷ 2	1.11回	0.07	0.69回	
	(8) 流動資産回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{(期首流動資産+期末流動資産)} \div 2}$	49,961,424,269 (30,442,691,982 + 34,729,168,767) ÷ 2	1.53回	△ 0.29	2.14回	
	(9) 未収金回転率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{(期首未収金+期末未収金)} \div 2}$	49,961,424,269 (13,505,921,919 + 14,554,556,549) ÷ 2	3.56回	△ 0.11	4.54回	
	(10) 総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{(期首総資本+期末総資本)} \div 2} \times 100$	4,128,412,034 (76,337,126,466 + 78,949,753,398) ÷ 2	5.32%	△ 3.62	3.48%	
損益に関する各種比率	(11) 総収益対総費用比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	69,247,168,184 65,118,756,150	106.3%	△ 3.8	104.4%	
	(12) 営業収益対営業費用比率	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	49,961,424,269 61,972,799,984	80.6%	0.2	81.2%	
	(13) 職員一人一日当り収入(医師)	入院外来収益 年延職員数	48,380,690,967 223,385	円 円	216,580	4,400	270,657
	(14) 職員一人一日当り収入(看護部門)	入院外来収益 年延職員数	48,380,690,967 788,129	円 円	61,387	1,928	63,705
	(15) 患者一人一日当り薬品費	薬品費(注3) 年延入院外来患者数	5,646,644,201 1,255,538	円 円	4,497	173	5,993
	(16) 医療材料費の割合	医療材料費(注4) 営業収益	11,827,705,954 49,961,424,269	円 円	23.7%	0.3	27.6%
	(注) 1 自己資本 = 自己資本 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益 = 1,878,584,732円 + 10,266,316,287円 + 0円 + 16,232,179,151円 = 28,377,080,170円						
	2 長期資本 = 自己資本 + 固定負債 = 28,377,080,170円 + 39,175,591,450円 = 67,552,671,620円						
	3 薬品費(投薬、注射にかかると材料費を除いた薬品費) = 7,416,479,233円 - 1,769,835,032円 = 5,646,644,201円						
	4 医療材料費 = 給食材料費 - 材料費 - 給食材料費 = 11,998,635,354円 - 170,929,400円 = 11,827,705,954円						
5 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である(資料:総務省「地方公営企業年鑑」)。							

別表2 病院別比較損益計算書 (単位:円、%)

区分	病院事業局計			北部病院			中部病院			増減率		
	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率	令和4年度		令和3年度	増減額
病院事業収益	69,247,168,184	70,647,966,718	△ 1,400,798,534	△ 2.0	8,656,533,658	8,462,936,607	193,597,051	2.3	20,324,055,541	20,105,150,760	218,904,781	1.1
医療収益	49,961,424,269	48,027,533,552	1,933,890,717	4.0	6,301,112,821	5,734,384,286	566,728,535	9.9	15,895,764,256	15,218,149,813	677,614,443	4.5
入院収益	36,127,134,835	34,312,549,046	1,814,585,789	5.3	4,702,659,471	3,998,584,246	704,075,225	17.6	11,433,735,441	10,882,400,831	551,334,610	5.1
外来収益	11,790,480,362	11,617,167,649	173,312,713	1.5	1,263,951,818	1,395,023,372	△ 131,071,554	△ 9.4	4,020,465,186	3,881,845,546	138,619,640	3.6
診療所収益	463,075,770	460,872,045	2,203,725	0.5	94,375,409	91,228,696	3,146,713	3.4	19,744,819	19,658,035	86,784	0.4
その他医療収益	1,580,733,302	1,636,944,812	△ 56,211,510	△ 3.4	240,126,123	249,547,972	△ 9,421,849	△ 3.8	421,818,810	434,245,401	△ 12,426,591	△ 2.9
医療外収益	18,832,372,225	21,968,263,507	△ 3,135,891,282	△ 14.3	2,346,922,010	2,718,192,328	△ 371,270,318	△ 13.7	4,362,998,073	4,650,080,432	△ 287,082,359	△ 6.2
受取利息配当金	207,335	14,366	192,969	1,343.2	4	4	0	0.0	0	0	0	0.0
他会計補助金	11,099,246,500	12,903,885,201	△ 1,804,638,701	△ 14.0	1,462,364,232	1,521,392,523	△ 59,028,291	△ 3.9	2,680,142,000	2,600,463,451	79,678,549	3.1
国庫補助金	253,310,000	1,535,407,458	△ 1,282,097,458	△ 83.5	28,763,000	298,426,265	△ 269,663,265	△ 90.4	68,990,000	197,444,000	△ 128,454,000	△ 65.1
負担金交付金	3,641,251,247	3,395,225,000	246,026,247	7.2	373,276,000	314,363,000	58,913,000	18.7	709,014,000	701,325,000	7,689,000	1.1
長期前受金戻入	2,427,888,671	2,128,425,387	299,463,284	14.1	251,436,807	206,786,876	44,649,931	21.6	458,449,931	443,078,914	15,371,017	3.5
その他医療外収益	1,410,468,472	2,005,306,095	△ 594,837,623	△ 29.7	231,081,967	377,223,660	△ 146,141,693	△ 38.7	446,402,142	707,769,067	△ 261,366,925	△ 36.9
有価証券売却収益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
不用品売却収益	489,706	708,466	△ 218,760	△ 30.9	0	292,020	△ 292,020	皆減	0	54,956	△ 54,956	皆減
財産貸付収益	100,251,576	88,447,114	11,804,462	13.3	16,039,705	16,215,683	△ 175,978	△ 1.1	16,325,131	14,905,581	1,419,550	9.5
その他医療外収益	1,309,727,190	1,916,150,515	△ 606,423,325	△ 31.6	215,042,262	360,715,957	△ 145,673,695	△ 40.4	430,077,011	692,808,530	△ 262,731,519	△ 37.9
特別利益	453,371,690	652,169,659	△ 198,797,969	△ 30.5	8,498,827	10,359,993	△ 1,861,166	△ 18.0	65,293,212	236,920,515	△ 171,627,303	△ 72.4
固定資産売却益	331,518,513	33,348	331,485,165	994,018.1	0	0	0	0.0	0	11,000	△ 11,000	皆減
過年度損益修正益	121,843,177	647,500,475	△ 525,657,298	△ 81.2	8,498,827	5,724,157	2,774,670	48.5	65,283,212	236,909,515	△ 171,626,303	△ 72.4
その他特別利益	10,000	4,635,836	△ 4,625,836	△ 99.8	0	4,635,836	△ 4,635,836	皆減	10,000	0	10,000	皆増
病院事業費用	65,118,756,150	64,157,885,975	960,870,175	1.5	7,254,415,110	7,076,948,722	177,466,388	2.5	19,288,905,052	18,906,579,409	382,325,643	2.0
医療費用	61,972,799,984	59,746,708,020	2,226,091,964	3.7	7,008,595,551	6,809,132,683	199,462,868	2.9	18,375,863,008	18,038,975,136	336,887,872	1.9
給与費	36,339,208,914	35,443,525,972	895,682,942	2.5	4,545,040,454	4,394,198,810	150,841,644	3.4	10,618,561,833	10,422,629,696	195,932,137	1.9
材料費	11,998,635,354	11,378,324,546	620,310,808	5.5	1,002,958,821	986,127,249	16,831,572	1.7	4,147,481,828	3,988,904,801	158,577,027	4.0
経費	9,773,449,984	9,202,514,945	570,935,039	6.2	1,075,862,905	1,117,034,506	△ 41,171,601	△ 3.7	2,925,853,784	2,905,036,798	20,816,986	0.7
減価償却費	3,524,344,305	3,478,460,310	45,883,995	1.3	346,530,591	289,926,477	56,604,114	19.5	588,749,024	653,398,965	△ 64,649,941	△ 9.9
資産減耗費	147,150,716	106,673,978	40,476,738	37.9	22,002,398	11,620,029	10,382,369	89.3	45,213,141	35,684,951	9,528,190	26.7
研究研修費	190,010,711	137,208,269	52,802,442	38.5	16,200,382	10,225,612	5,974,770	58.4	50,003,398	33,319,925	16,683,473	50.1
医療外費用	2,848,703,112	2,761,681,929	87,021,183	3.2	227,238,647	232,252,930	△ 5,014,283	△ 2.2	793,562,918	816,638,289	△ 23,075,371	△ 2.8
支払利息	369,127,930	397,528,601	△ 28,400,671	△ 7.1	2,108,021	4,331,311	△ 2,223,290	△ 51.3	67,006,492	75,429,515	△ 8,423,023	△ 11.2
長期前払費用	245,052,866	261,562,133	△ 16,509,267	△ 6.3	16,063,396	14,695,638	1,367,758	9.3	31,454,416	56,008,554	△ 24,554,138	△ 43.8
雑損失	2,234,522,316	2,102,591,195	131,931,121	6.3	209,067,230	213,225,981	△ 4,158,751	△ 2.0	695,102,010	685,200,220	9,901,790	1.4
特別損失	297,253,054	1,649,496,026	△ 1,352,242,972	△ 82.0	18,580,912	35,563,109	△ 16,982,197	△ 47.8	119,479,126	50,965,984	68,513,142	134.4
固定資産売却損	0	9,306,305	△ 9,306,305	皆減	0	7,031,792	△ 7,031,792	皆減	0	757,500	△ 757,500	皆減
臨時損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	297,242,054	859,583,721	△ 562,341,667	△ 65.4	18,580,912	28,531,317	△ 9,950,405	△ 34.9	119,479,126	50,208,484	69,270,642	138.0
その他特別損失	11,000	780,606,000	△ 780,595,000	△ 100.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
純損益	4,128,412,034	6,490,080,743	△ 2,361,668,709	△ 36.4	1,402,118,548	1,385,987,885	16,130,663	1.2	1,035,150,489	1,198,571,351	△ 163,420,862	△ 13.6
繰収支比率	106.3	110.1	△ 3.8	-	119.3	119.6	△ 0.3	-	105.4	106.3	△ 0.9	-
医療収支比率	80.6	80.4	0.2	-	89.9	84.2	5.7	-	86.5	84.4	2.1	-

別表2 病院別比較損益計算書 (単位:円、%)

区分	南部医療センター・こども医療センター			宮古病院			八重山病院			増減率
	令和4年度	令和3年度	増減額	令和4年度	令和3年度	増減額	令和4年度	令和3年度	増減額	
病院事業収益	21,453,932,285	21,165,162,926	288,769,359	8,043,143,569	9,284,139,616	△ 1,240,996,047	7,692,709,751	8,182,897,885	△ 490,188,134	△ 6.0
医療収益	15,760,476,741	15,397,343,992	363,132,749	5,416,160,835	5,484,797,451	△ 68,636,616	5,440,491,927	5,102,908,010	337,583,917	6.6
入院収益	12,156,345,150	11,867,726,074	288,619,076	3,562,411,941	3,579,017,144	△ 16,605,203	3,471,364,322	3,248,871,322	222,493,000	6.8
外来収益	3,051,330,735	2,947,251,912	104,078,823	1,577,312,789	1,610,189,120	△ 32,876,331	1,543,045,190	1,442,087,745	100,957,445	7.0
診療所収益	175,121,854	185,375,068	△ 10,253,214	58,761,890	63,182,972	△ 4,421,082	115,071,798	101,427,274	13,644,524	13.5
その他医療収益	377,679,002	396,990,938	△ 19,311,936	217,674,215	232,408,215	△ 14,734,000	311,010,617	310,521,669	488,948	0.2
医療外収益	5,681,470,398	5,747,360,016	△ 65,889,618	2,623,335,965	3,565,044,631	△ 941,708,666	2,222,578,290	2,931,359,135	△ 708,780,845	△ 24.2
受取利息配当金	2	3	△ 1	3	2	1	3	7	△ 4	△ 57.1
他会計補助金	3,505,548,618	3,381,854,876	123,693,742	1,548,950,016	2,332,055,880	△ 783,105,864	1,000,862,634	1,423,089,581	△ 422,226,947	△ 29.7
国庫補助金	116,823,000	312,223,000	△ 195,400,000	21,086,000	324,977,000	△ 303,891,000	17,648,000	330,237,193	△ 312,589,193	△ 94.7
負担金交付金	976,797,000	1,034,227,000	△ 57,430,000	493,670,000	394,335,000	99,335,000	522,619,247	428,619,000	94,000,247	21.9
長期前受金戻入	695,851,342	585,896,644	109,954,698	390,101,642	324,594,484	65,507,158	564,386,034	519,716,318	44,669,716	8.6
その他医療外収益	386,450,436	433,158,493	△ 46,708,057	169,528,304	189,082,265	△ 19,553,961	117,062,372	229,697,036	△ 112,634,664	△ 49.0
有価証券売却収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
不用品売却収益	0	0	0	489,706	361,490	128,216	0	0	0	0.0
財産貸付収益	12,904,946	11,107,461	1,797,485	19,198,328	18,333,840	864,488	12,170,843	10,984,455	1,186,388	10.8
その他医療外収益	373,545,490	422,051,032	△ 48,505,542	149,840,270	170,386,935	△ 20,546,665	104,891,529	218,712,581	△ 113,821,052	△ 52.0
特別利益	11,985,146	20,458,918	△ 8,473,772	3,646,769	234,297,534	△ 230,650,765	29,639,534	148,630,740	△ 118,991,206	△ 80.1
固定資産売却益	0	0	0	0	13,182	△ 13,182	0	0	0	0.0
過年度損益修正益	11,985,146	20,458,918	△ 8,473,772	3,646,769	234,284,352	△ 230,637,583	29,639,534	148,630,740	△ 118,991,206	△ 80.1
その他特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
病院事業費用	19,468,194,184	19,116,424,105	351,770,079	7,815,900,780	7,490,666,953	325,233,827	7,977,836,298	8,161,173,129	△ 183,336,831	△ 2.2
医療費用	18,491,828,250	17,724,243,171	767,585,079	7,373,703,576	7,135,954,710	237,748,866	7,540,981,946	6,953,124,575	587,857,371	8.5
給与費	10,652,903,310	10,331,860,668	321,042,642	4,107,707,287	4,115,968,920	△ 8,261,633	4,149,959,215	3,906,770,492	243,188,723	6.2
材料費	4,122,867,997	3,844,091,575	278,776,422	1,322,954,341	1,308,726,153	14,228,188	1,170,669,530	1,028,473,409	142,196,121	13.8
経費	2,594,361,750	2,350,987,704	243,374,046	1,329,095,586	1,173,427,679	155,667,907	1,305,924,998	1,177,290,211	128,634,787	10.9
減価償却費	1,049,080,869	1,127,290,203	△ 78,209,334	580,059,979	519,818,310	60,241,669	860,638,210	818,616,082	42,022,128	5.1
資産減耗費	31,433,562	42,931,429	△ 11,497,867	16,866,722	6,018,137	10,848,585	30,633,872	9,204,273	21,429,599	232.8
研究研修費	41,180,762	27,081,592	14,099,170	17,019,661	11,995,511	5,024,150	23,156,121	12,770,108	10,386,013	81.3
医療外費用	934,735,825	880,545,426	54,190,399	426,617,374	332,406,347	94,211,027	371,359,029	419,500,171	△ 48,141,142	△ 11.5
支払利息	171,717,805	184,768,821	△ 13,051,016	55,260,392	58,104,034	△ 2,843,642	69,222,384	70,084,784	△ 862,400	△ 1.2
長期前払費用	96,075,202	93,608,177	2,467,025	35,503,484	33,953,381	1,550,103	61,163,797	61,350,902	△ 187,105	△ 0.3
雑損失	666,942,818	602,168,428	64,774,390	335,853,498	240,348,932	95,504,566	240,972,848	288,064,485	△ 47,091,637	△ 16.3
特別損失	41,630,109	511,635,508	△ 470,005,399	15,579,830	22,305,896	△ 6,726,066	65,495,323	788,548,383	△ 723,053,060	△ 91.7
固定資産売却損	0	1,419,942	△ 1,419,942	0	0	0	0	0	0	0.0
臨時損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	41,630,109	510,215,566	△ 468,585,457	15,579,830	22,305,896	△ 6,726,066	65,495,323	7,942,383	57,552,940	724.6
その他特別損失	0	0	0	0	0	0	0	780,606,000	△ 780,606,000	皆減
純損益	1,985,738,101	2,048,738,821	△ 63,000,720	227,242,789	1,793,472,663	△ 1,566,229,874	△ 285,126,547	21,724,756	△ 306,851,303	△ 1,412.4
繰収支比率	110.2	110.7	△ 0.5	102.9	123.9	△ 21.0	96.4	100.3	△ 3.9	—
医療収支比率	85.2	86.9	△ 1.7	73.5	76.9	△ 3.4	72.1	73.4	△ 1.3	—

別表2

病院別比較損益計算書

(単位:円、%)

区分	精神科			病棟			本院			庁		
	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
病院事業収益	2,595,424,959	3,105,430,998	△ 510,006,039	△ 16.4	481,368,421	342,247,926	139,120,495	40.6				
医業収益	1,147,417,689	1,089,950,000	57,467,689	5.3	0	0	0	0.0				
入院収益	800,618,510	735,949,429	64,669,081	8.8	0	0	0	0.0				
外来収益	334,374,644	340,769,954	△ 6,395,310	△ 1.9	0	0	0	0.0				
診療所収益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0				
その他医業収益	12,424,535	13,230,617	△ 806,082	△ 6.1	0	0	0	0.0				
医業外収益	1,445,416,619	2,015,173,121	△ 569,756,502	△ 28.3	149,650,870	341,053,844	△ 191,402,974	△ 56.1				
受取利息配当金	0	0	0	0.0	207,323	14,350	192,973	1,344.8				
他会計補助金	770,667,000	1,326,943,890	△ 556,276,890	△ 41.9	130,712,000	318,085,000	△ 187,373,000	△ 58.9				
国庫補助金	0	72,100,000	△ 72,100,000	皆減	0	0	0	0.0				
負担金交付金	565,695,000	522,356,000	43,339,000	8.3	180,000	0	180,000	皆増				
長期前受金戻入	67,329,681	48,074,720	19,254,961	40.1	333,234	277,431	55,803	20.1				
その他医業外収益	41,724,938	45,698,511	△ 3,973,573	△ 8.7	18,218,313	22,677,063	△ 4,458,750	△ 19.7				
有価証券売却収益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0				
不用品売却収益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0				
財産貸付収益	5,492,621	5,050,489	442,132	8.8	18,120,002	11,849,605	6,270,397	52.9				
その他医業外収益	36,232,317	40,648,022	△ 4,415,705	△ 10.9	98,311	10,827,458	△ 10,729,147	△ 99.1				
特別利益	2,590,651	307,877	2,282,774	741.5	331,717,551	1,194,082	330,523,469	27,680.1				
固定資産売却益	0	0	0	0.0	331,518,513	9,166	331,509,347	3,616,728.6				
過年度損益修正益	2,590,651	307,877	2,282,774	741.5	199,038	1,184,916	△ 985,878	△ 83.2				
その他特別利益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0				
病院事業費用	2,419,745,178	2,491,241,896	△ 71,496,718	△ 2.9	893,759,548	914,851,761	△ 21,092,213	△ 2.3				
医業費用	2,355,975,267	2,339,556,280	16,418,987	0.7	825,852,386	745,721,465	80,130,921	10.7				
給与費	1,721,835,823	1,777,685,061	△ 55,849,238	△ 3.1	543,200,992	494,412,325	48,788,667	9.9				
材料費	231,702,837	222,001,359	9,701,478	4.4	0	0	0	0.0				
経費	297,410,279	266,843,368	30,566,911	11.5	244,940,682	211,894,679	33,046,003	15.6				
減価償却費	98,724,878	68,849,519	29,875,359	43.4	560,754	560,754	0	0.0				
資産減耗費	1,001,021	1,215,159	△ 214,138	△ 17.6	0	0	0	0.0				
研究研修費	5,300,429	2,961,814	2,338,615	79.0	37,149,958	38,853,707	△ 1,703,749	△ 4.4				
医業外費用	61,997,938	55,855,991	6,141,947	11.0	33,191,381	24,482,775	8,708,606	35.6				
支払利息	3,431,087	4,399,649	△ 968,562	△ 22.0	381,749	410,487	△ 28,738	△ 7.0				
長期前払費用	4,732,845	1,885,755	2,847,090	151.0	59,726	59,726	0	0.0				
雑損失	53,834,006	49,570,587	4,263,419	8.6	32,749,906	24,012,562	8,737,344	36.4				
特別損失	1,771,973	95,829,625	△ 94,057,652	△ 98.2	34,715,781	144,647,521	△ 109,931,740	△ 76.0				
固定資産売却損	0	0	0	0.0	0	97,071	△ 97,071	皆減				
臨時損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0				
過年度損益修正損	1,771,973	95,829,625	△ 94,057,652	△ 98.2	34,704,781	144,550,450	△ 109,845,669	△ 76.0				
その他特別損失	0	0	0	0.0	11,000	0	11,000	皆増				
純損益	175,679,781	614,189,102	△ 438,509,321	△ 71.4	△ 412,391,127	△ 572,603,835	160,212,708	28.0				
総収支比率	107.3	124.7	△ 17.4	-	53.9	37.4	16.5	-				
医業収支比率	48.7	46.6	2.1	-	0.0	0.0	0.0	-				

別表3

病院別経営指標

区	分	病院事業局計		北部病院		中部病院		医療センター		宮古病院		八重山病院		精和病院		令和3年度都道府県平均		
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	全事業	黒字病院	赤字病院	平均										
病床利用率(%) ※全病床		69.1	66.9	65.1	63.8	76.1	75.6	82.3	80.8	70.2	62.8	59.5	55.5	46.7	46.0	62.7	64.4	58.7
	1日平均患者数	1,486	1,457	213	209	425	422	357	351	194	192	180	168	117	115	195	208	169
職員1人1日当たり患者数	外来(人)	2,945	2,912	382	428	793	756	716	661	442	469	507	494	105	104	412	439	358
	入院(人)	2.4	2.4	4.5	3.9	2.0	2.0	1.6	1.7	3.3	3.3	3.0	2.9	11.7	11.4	3.0	2.8	3.6
	医師	3.2	3.2	5.3	5.3	2.5	2.3	2.1	2.1	5.1	5.3	5.5	5.6	7.0	6.8	4.3	4.0	5.1
	看護部門	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.8	0.9	0.8	0.7	1.0	1.0	0.7	0.7	0.7
外来入院患者比率(%)	外来(人)	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	1.2	1.5	1.4	1.3	0.6	0.6	1.0	1.0	0.9
	入院(円)	131.5	132.0	118.9	135.3	123.6	118.2	133.1	124.4	151.0	161.8	187.5	194.4	59.9	59.8	144.1	145.2	141.4
患者1人1日当たり診療収入	入院(円)	66,613	64,564	60,481	52,502	73,657	70,584	93,292	92,708	50,227	51,173	52,965	53,092	18,800	17,549	61,089	65,287	50,867
	外来(円)	17,181	17,214	14,689	14,427	21,062	21,416	18,606	19,673	15,275	14,791	13,494	12,974	13,109	13,570	20,665	20,729	20,504
患者1人1日当たり薬品費(円)		4,497	4,324	2,495	2,050	5,998	6,225	5,589	5,307	3,854	3,617	3,129	2,855	2,456	2,540	5,993	5,735	6,631
薬品使用効率(%)		87.1	88.8	71.7	63.3	95.2	91.5	77.2	88.8	90.8	92.0	85.2	81.2	119.0	119.6	111.4	115.6	102.3
医療収益に対する医療材料費(%)		23.7	23.4	15.7	17.0	25.4	25.5	26.1	24.9	24.4	23.8	21.5	20.1	16.4	17.0	27.6	26.8	29.7
医療収益に対する職員給与費(%)		72.2	73.3	73.6	76.7	67.3	69.1	68.2	67.6	76.4	75.2	75.8	77.6	151.6	163.8	62.5	60.7	67.7
検査技師1人当たり	検査件数(件)	48,841	48,681	40,969	43,536	57,475	56,992	43,327	40,762	54,757	59,604	48,681	45,383	20,326	49,030	60,277	64,116	50,229
	検査収入(千円)	24,581	23,541	20,271	22,905	27,801	25,481	22,809	20,890	26,223	31,009	26,629	22,569	10,714	6,944	27,080	28,145	24,295
X線技師1人当たり	X線件数(件)	4,071	4,316	2,518	2,924	4,699	5,822	3,027	3,147	3,967	2,716	2,272	2,338	—	—	4,448	4,875	3,415
	X線収入(千円)	14,480	15,292	10,473	12,321	17,248	18,363	16,920	17,000	13,648	14,149	10,457	10,268	—	—	23,732	24,206	22,585
平均在院日数(日) ※一般病床のみ		12.3	11.5	12.7	12.3	12.3	12.2	12.4	12.1	12.0	10.5	12.2	10.5	—	—	15.8	15.2	17.0

(注) 全国の数値は経営主体が都道府県の病院事業である(資料:総務省「地方公営企業年鑑」)。

別表4

病院別個人負担分医業未収金額

(単位：円、件)

病院名	区分	令和4年度			令和3年度			増減			
		合計	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	合計	現年度	過年度	
		金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数
北部	入院	金額	157,340,451	36,107,915	121,232,536	150,549,624	29,055,131	121,494,493	6,790,827	7,052,784	△ 261,957
		件数	2,236	445	1,791	2,308	486	1,822	△ 72	△ 41	△ 31
	外来	金額	30,490,532	8,034,829	22,455,703	31,820,677	10,982,721	20,837,956	△ 1,330,145	△ 2,947,892	1,617,747
		件数	3,412	1,002	2,410	3,842	1,654	2,188	△ 430	△ 652	222
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	187,830,983	44,142,744	143,688,239	182,370,301	40,037,852	142,332,449	5,460,682	4,104,892	1,355,790	
	件数	5,648	1,447	4,201	6,150	2,140	4,010	△ 502	△ 693	191	
中部	入院	金額	641,340,006	184,595,048	456,744,958	567,995,656	122,502,127	445,493,529	73,344,350	62,092,921	11,251,429
		件数	7,619	1,296	6,323	6,995	844	6,151	624	452	172
	外来	金額	109,129,303	28,425,711	80,703,592	98,092,044	29,221,790	68,870,254	11,037,259	△ 796,079	11,833,338
		件数	10,802	3,677	7,125	9,640	3,522	6,118	1,162	155	1,007
	診療所等	金額	2,000,160	306,720	1,693,440	1,830,550	423,730	1,406,820	169,610	△ 117,010	286,620
		件数	4,518	256	4,262	4,261	269	3,992	257	△ 13	270
合計	金額	752,469,469	213,327,479	539,141,990	667,918,250	152,147,647	515,770,603	84,551,219	61,179,832	23,371,387	
	件数	22,939	5,229	17,710	20,896	4,635	16,261	2,043	594	1,449	
センター	入院	金額	261,332,765	55,206,172	206,126,593	266,928,114	50,487,165	216,440,949	△ 5,595,349	4,719,007	△ 10,314,356
		件数	3,496	746	2,750	3,587	784	2,803	△ 91	△ 38	△ 53
	外来	金額	49,360,709	9,648,527	39,712,182	55,642,089	13,650,985	41,991,104	△ 6,281,380	△ 4,002,458	△ 2,278,922
		件数	5,585	1,422	4,163	6,484	2,015	4,469	△ 899	△ 593	△ 306
	診療所等	金額	198,115	75,334	122,781	164,212	39,331	124,881	33,903	36,003	△ 2,100
		件数	50	36	14	32	17	15	18	19	△ 1
合計	金額	310,891,589	64,930,033	245,961,556	322,734,415	64,177,481	258,556,934	△ 11,842,826	752,552	△ 12,595,378	
	件数	9,131	2,204	6,927	10,103	2,816	7,287	△ 972	△ 612	△ 360	
宮古	入院	金額	177,856,970	27,917,564	149,939,406	185,188,356	32,287,602	152,900,754	△ 7,331,386	△ 4,370,038	△ 2,961,348
		件数	2,665	430	2,235	2,703	410	2,293	△ 38	20	△ 58
	外来	金額	38,296,366	8,420,335	29,876,031	38,206,494	9,957,020	28,249,474	89,872	△ 1,536,685	1,626,557
		件数	4,844	1,127	3,717	5,360	1,880	3,480	△ 516	△ 753	237
	診療所等	金額	414,041	296,479	117,562	538,860	420,978	117,882	△ 124,819	△ 124,499	△ 320
		件数	109	84	25	247	220	27	△ 138	△ 136	△ 2
合計	金額	216,567,377	36,634,378	179,932,999	223,933,710	42,665,600	181,268,110	△ 7,366,333	△ 6,031,222	△ 1,335,111	
	件数	7,618	1,641	5,977	8,310	2,510	5,800	△ 692	△ 869	177	
八重山	入院	金額	133,155,870	26,557,416	106,598,454	130,910,214	20,240,287	110,669,927	2,245,656	6,317,129	△ 4,071,473
		件数	1,661	280	1,381	1,666	215	1,451	△ 5	65	△ 70
	外来	金額	19,100,596	3,406,627	15,693,969	18,699,571	2,405,305	16,294,266	401,025	1,001,322	△ 600,297
		件数	2,783	502	2,281	3,117	828	2,289	△ 334	△ 326	△ 8
	診療所等	金額	507,429	351,030	156,399	552,189	356,670	195,519	△ 44,760	△ 5,640	△ 39,120
		件数	158	99	59	181	107	74	△ 23	△ 8	△ 15
合計	金額	152,763,895	30,315,073	122,448,822	150,161,974	23,002,262	127,159,712	2,601,921	7,312,811	△ 4,710,890	
	件数	4,602	881	3,721	4,964	1,150	3,814	△ 362	△ 269	△ 93	
精和	入院	金額	24,843,817	7,058,786	17,785,031	27,223,015	6,269,950	20,953,065	△ 2,379,198	788,836	△ 3,168,034
		件数	398	134	264	455	128	327	△ 57	6	△ 63
	外来	金額	525,860	303,470	222,390	506,120	324,000	182,120	19,740	△ 20,530	40,270
		件数	127	88	39	119	80	39	8	8	0
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	25,369,677	7,362,256	18,007,421	27,729,135	6,593,950	21,135,185	△ 2,359,458	768,306	△ 3,127,764	
	件数	525	222	303	574	208	366	△ 49	14	△ 63	
旧南部	入院	金額	20,881,075	0	20,881,075	21,390,475	0	21,390,475	△ 509,400	0	△ 509,400
		件数	341	0	341	142	0	142	199	0	199
	外来	金額	2,860,384	0	2,860,384	2,972,954	0	2,972,954	△ 112,570	0	△ 112,570
		件数	322	0	322	134	0	134	188	0	188
	診療所等	金額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	金額	23,741,459	0	23,741,459	24,363,429	0	24,363,429	△ 621,970	0	△ 621,970	
	件数	663	0	663	276	0	276	387	0	387	
合計	入院	金額	1,416,750,954	337,442,901	1,079,308,053	1,350,185,454	260,842,262	1,089,343,192	66,565,500	76,600,639	△ 10,035,139
		件数	18,416	3,331	15,085	17,856	2,867	14,989	560	464	96
	外来	金額	249,763,750	58,239,499	191,524,251	245,939,949	66,541,821	179,398,128	3,823,801	△ 8,302,322	12,126,123
		件数	27,875	7,818	20,057	28,696	9,979	18,717	△ 821	△ 2,161	1,340
	診療所等	金額	3,119,745	1,029,563	2,090,182	3,085,811	1,240,709	1,845,102	33,934	△ 211,146	245,080
		件数	4,835	475	4,360	4,721	613	4,108	114	△ 138	252
合計	金額	1,669,634,449	396,711,963	1,272,922,486	1,599,211,214	328,624,792	1,270,586,422	70,423,235	68,087,171	2,336,064	
	件数	51,126	11,624	39,502	51,273	13,459	37,814	△ 147	△ 1,835	1,688	